

第 11 回川口商工会議所リアルタイム景況調査
調査報告書（2017 年 7-9 月期）

copy

平成 29 年 11 月
川口商工会議所

リアルタイム景況調査実施要項

1. 調査目的

本調査は、市内会員企業（中小企業、小規模事業者）の景況感や、課題等を広く聴取し、データの集積及び周知、延いては要望事項の取りまとめに供するために実施するものである。

2. 調査時期

原則 4 半期に 1 回実施する。（年 4 回）

3. 第 9 回景況調査実施期間

2017 年 10 月 27 日（金）～11 月 10 日（金）

4. 調査方法

FAX による送付、FAX による回答

5. 調査対象

会員事業所 3,848 社（市内小規模事業者：FAX 登録有り）
（商工会議所部会）
工業部会、商業部会、建設不動産部会、流通業部会
サービス業部会

6. 回収数

301 件回収/ 3,848 件（回収率 7.8%）
※前回（第 10 回）：284 件回収/3,084 件（回収率 9.2%）

【目次】

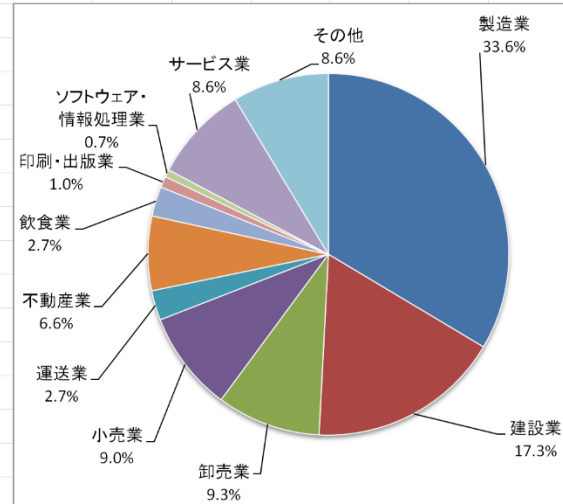
調査概要	P 2
基本調査	P 3
属性分析	P 2 0
調査票	P 3 6

問 1．回答者属性

(1) 業種

(1)業種

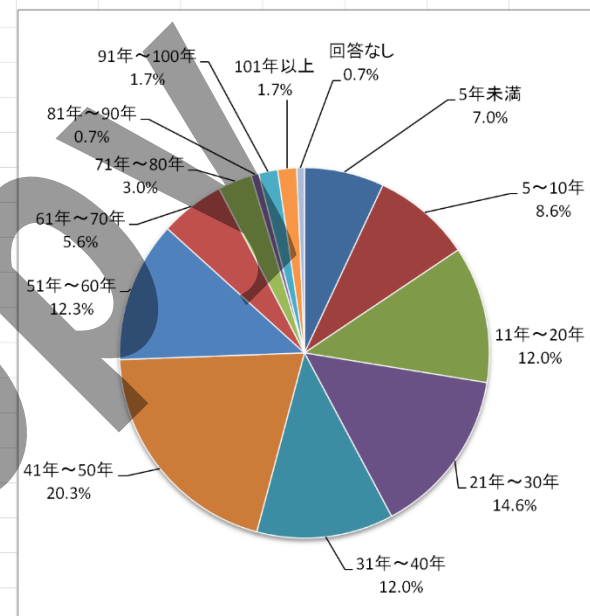
業種	回答数	構成比
製造業	101	33.6%
建設業	52	17.3%
卸売業	28	9.3%
小売業	27	9.0%
運送業	8	2.7%
不動産業	20	6.6%
飲食業	8	2.7%
印刷・出版業	3	1.0%
ソフトウェア・情報処理業	2	0.7%
サービス業	26	8.6%
その他	26	8.6%
総計	301	100.0%



(2) 業歴

(2)業歴

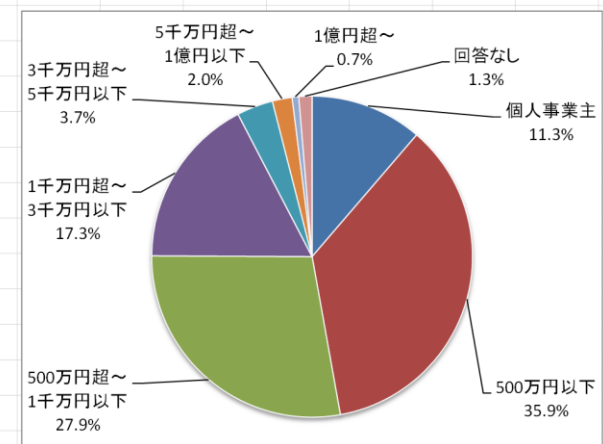
業歴	回答数	構成比
5年未満	21	7.0%
5～10年	26	8.6%
11年～20年	36	12.0%
21年～30年	44	14.6%
31年～40年	36	12.0%
41年～50年	61	20.3%
51年～60年	37	12.3%
61年～70年	17	5.6%
71年～80年	9	3.0%
81年～90年	2	0.7%
91年～100年	5	1.7%
101年以上	5	1.7%
回答なし	2	0.7%
総計	301	100.0%



(3) 資本金

(3)資本金

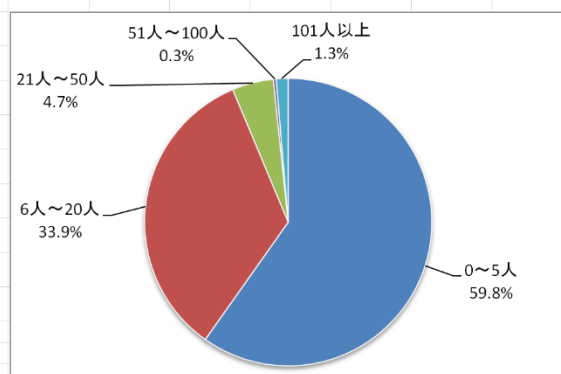
資本金	回答数	構成比
個人事業主	34	11.3%
500万円以下	108	35.9%
500万円超～1千万円以下	84	27.9%
1千万円超～3千万円以下	52	17.3%
3千万円超～5千万円以下	11	3.7%
5千万円超～1億円以下	6	2.0%
1億円超～	2	0.7%
回答なし	4	1.3%
総計	301	100.0%



(4) 従業員数

(4)従業員数

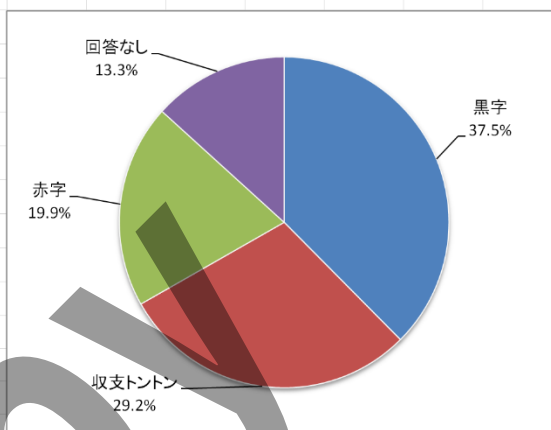
従業員数	回答数	構成比
0～5人	180	59.8%
6人～20人	102	33.9%
21人～50人	14	4.7%
51人～100人	1	0.3%
101人以上	4	1.3%
総計	301	100.0%



(5) 収益状況

(5)収益状況

収益状況	回答数	構成比
黒字	113	37.5%
収支トントン	88	29.2%
赤字	60	19.9%
回答なし	40	13.3%
総計	301	100.0%

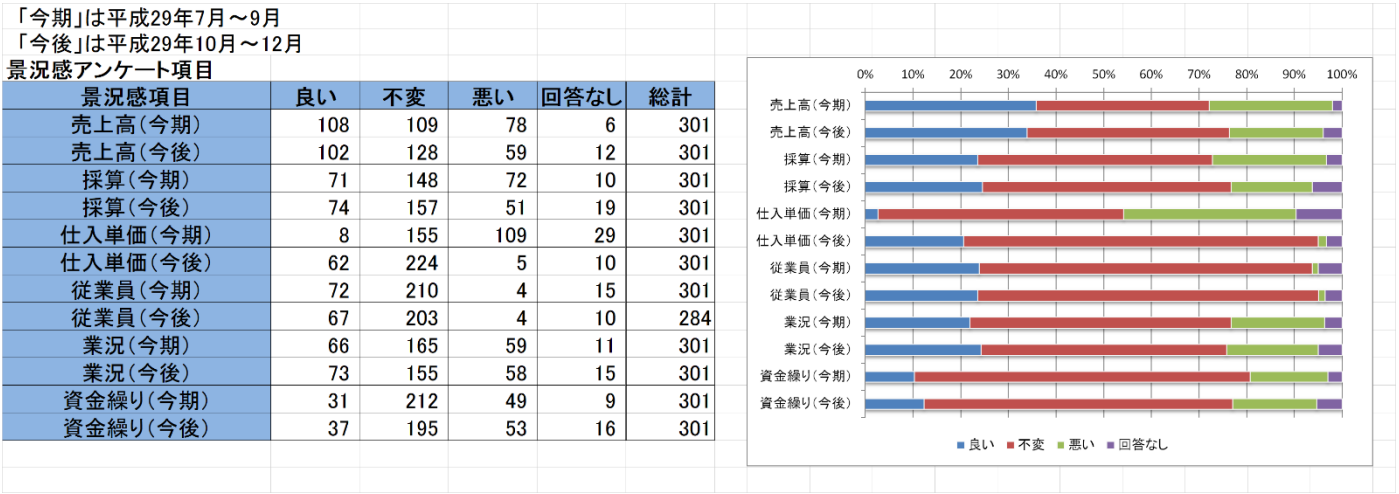


川口市の企業における今期 7-9 月の「収益状況」は、黒字が 37.5%（前期 4-6 月:39.1%）、収支トントン 29.2%（同：30.3%）、赤字 19.9%（同：19.4%）、回答なし 13.3%（同：11.3%）となっており、赤字の回答企業が 0.5%増加した一方、黒字が 1.6%、収支トントンの 1.1%減少しました。回答なしは 2.0%増加しましたが、全体としては前期と比べほぼ横ばいといえます。

属性別にみると、「業種別」では製造業、建設業、卸売業、不動産業、サービス業の 5 業種（同：-2）で「黒字」、飲食業、印刷・出版業、その他の 3 業種（同：±0）「収支トントン」、小売業の 1 業種（同：+1）で「赤字」と回答する企業が多数でした。また、「業歴別」では 5 年～50 年、61 年～70 年の 6 階層（同：-1）で「黒字」、5 年未満の 1 階層（同：-2）で「収支トントン」、91 年～101 年以上の 2 階層（同：+1）で「赤字」の回答が多数でした。また、「資本金別」で 500 万円超から 3 千万円以下、5 千万円超～1 億超、回答なしの 5 階層（同：±0）で「黒字」、個人事業主と 500 万円以下の 2 階層（同：+1）で「収支トントン」、3 千万円超～5 千万円の 1 階層で「回答なし」（同：+1）が多数でした。「従業員数別」は 6 人～101 人以上の 4 階層（同：±0）で「黒字」、0～5 人の 1 階層（同：+1）で「収支トントン」の回答が多数となっています。また、「資本金別」「従業員数別」では「赤字」の回答が多数の階層はありませんでした。

今回の調査の概要

今期（7-9 月）は売上高 DI、業況 DI がプラスに転じ、採算 DI、資金繰り DI も改善。先行きは採算 DI も改善するものの、仕入単価 DI、従業員数 DI の悪化に歯止めがかからず長期化に。



各項目のDIの推移

	2016年 7-9月	2016年 10-12月	前期 1-3月	今期 4-6月	今期 4-6月	先行き 7-9月
2-1. 売上高DIの比較(「増加」-「減少」)	-9.0	1.8	-0.7	-10.6	10.0	14.3
2-2. 採算DIの比較(「好転」-「悪化」)	-11.9	-4.1	-5.6	-12.7	-0.3	7.7
2-3. 仕入単価DIの比較(「下落」-「上昇」)	-17.6	-25.5	-34.3	-30.6	-29.9	-33.5
2-4. 従業員DIの比較(「不足」-「過剰」)	19.2	20.4	22.3	16.9	18.9	22.6
2-5. 業況DIの比較(「好転」-「悪化」)	-13.5	-5.1	-2.3	-8.8	2.3	5.0
2-6. 資金繰りDIの比較(「好転」-「悪化」)	-6.3	-7.6	-8.0	-10.9	-6.0	-5.3

企業の景況感は前期に比べて売上高 DI は前期 -10.6 から今期 10.0、採算 DI は前期 -12.7 から今期 -0.3、業況 DI 前期 -8.8 から今期 2.3 に大幅に改善し、売上高 DI と業況 DI はプラスに転じました。資金繰り DI も前期 -10.9 から今期 -6.0 と改善しました。一方で仕入単価 DI は前期 -30.6 から今期 -29.9 とほぼ横ばい、従業員 DI も前期 16.9 から今期 18.9 とやや悪化しています。

業種別の多数回答（今期） ※空欄は回答が分かれているもの、NAは回答なし

今期:平成29年7-9月						
業種	売上高	採算	仕入単価	従業員数	業況	資金繰り
製造業	増加	不変	不変	不変	不変	不変
建設業	増加	不変	不変	不変	不変	不変
卸売業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
小売業	減少		不変	不変	悪化	不変
運送業		不変	上昇	不変	不変	不変
不動産業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
飲食業	減少	悪化	上昇	不変	悪化	不変
印刷・出版業	減少	悪化	不変	不変	不変	不変
ソフトウェア・情報処理業				不変	不変	
サービス業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
その他	増加	不変	不変	不変	不変	不変

業種の特徴では、卸売業、不動産業、サービス業の3業種で全て「不変」の回答が多数で、横ばいといえます。中でも不動産業は7期連続、サービス業は4期連続で全て「不変」の回答が多数です。製造業は売上高が2期連続で「増加」の回答が多数になりました。建設業は売上高が前期「減少」から今期「増加」の回答が多数になり

ました。小売業は前期に続き今期も 3 期連続で売上高「減少」、業況「悪化」の回答が多数とさらに厳しい状況になりました。飲食業は売上高は前期回答が分かれていたが今期は「減少」、採算は前期に続き「悪化」、仕入単価は前期「不変」から今期「上昇」、業況は前期「不変」から今期「悪化」と厳しい状況になりました。印刷・出版業は 2 期連続で売上高が「減少」、採算が「悪化」したものの業況、資金繰りは共に前期「悪化」から今期「不変」となりました。その他は売上高が 2 期連続で今期も「増加」となりました。

一方、先行きの見通しでは売上高 DI は 14.3 と更に改善する見込みです。採算 DI は 7.7 と更に改善しプラスに転じる見込みです。業況 DI は 5.0、資金繰り DI は -5.3 とやや改善の見込みです。一方、仕入単価 DI は -33.5、従業員 DI は 22.6 と再び悪化する見込みです。依然として仕入単価 DI、従業員数 DI は厳しい見通しです。

業種別の多数回答（先行き）

今後：平成29年10～12月						
業種	売上高	採算	仕入単価	従業員数	業況	資金繰り
製造業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
建設業		不変	不変	不変	不変	不変
卸売業	増加	不変	上昇	不変	不変	不変
小売業	増加	好転	上昇	不変		不変
運送業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
不動産業	不変	不変	NA	不変	不変	不変
飲食業	不変	悪化	上昇	不足	悪化	不変
印刷・出版業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
ソフトウェア・情報処理業	不変				不変	
サービス業	不変	不変	不変	不変	不変	不変
その他	増加	不変	不変	不変	不変	不変

業種の特徴では、サービス業の 1 業種で今期と同様、先行きも全て「不変」の回答が多数で、また製造業、運送業、印刷・出版業の 3 業種も先行きは全て「不変」の回答が多数となっており、横ばいといえます。卸売業は今期売上高が「不変」から先行き「増加」、仕入単価が「不変」から先行き「上昇」の見通しです。小売業では売上高が今期「減少」から先行き「増加」、採算は今期回答が分かれていたが先行きは「好転」、仕入単価では今期「不変」から先行き「上昇」、業況は今期「悪化」から先行きは回答が分かれました。飲食業では売上高が今期「減少」から先行き「不変」になりましたが、今期同様先行きも採算は「悪化」、仕入単価は「上昇」、業況は「悪化」、また従業員数は今期「不変」から先行き「不足」となりさらに厳しくなる見込みです。印刷・出版業では売上高が今期「減少」から先行き「不変」、採算が今期「悪化」から先行き「不変」と悪化に歯止めがかかる見通しです。その他では売上高が今期に続き、先行きも「増加」する見込みです。

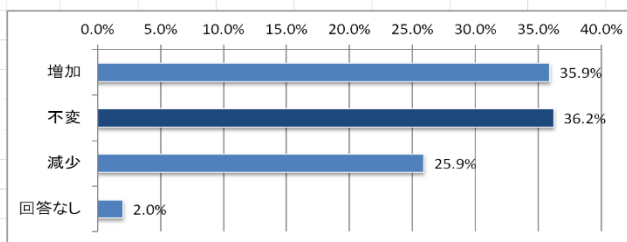
9 月日銀短観では中小企業全産業の DI はプラス 9 と、1991 年 11 月調査依頼 26 年ぶりの高水準となり、景気回復は中小企業にも広がりを見せています。内閣府が発表した 7-9 月の国内総生産は前率換算で 1.4%増と 16 年ぶりに 7 期連続でプラスになりました。今回のリアルタイム調査では川口市の企業にもその恩恵が行き渡っていることが売上高 DI、採算 DI、業況 DI などから確認することができました。10 月以降も日経平株価は上昇を続け、11 月 7 日にはバブル崩壊後最高の 2 万 2937 円まで上昇し、円相場も 113 円～114 円で推移しています。一方で、こうした成長は海外同時好況や金融緩和の継続による国内大手企業の好業績を反映したもので、その半面人手不足はますます深刻化しており、円安により原材料や燃料の仕入れ価格も上昇も懸念されます。今回のリアルタイム調査でも仕入単価 DI、従業員数 DI の先行きは悪化と見通しており、次回以降の調査で売上高 DI、採算 DI、業況 DI の改善と仕入単価 DI、従業員数 DI の悪化とのどちらがクローズアップされるか注目する必要があるでしょう。

問2. 景況感について

2-1. 売上高

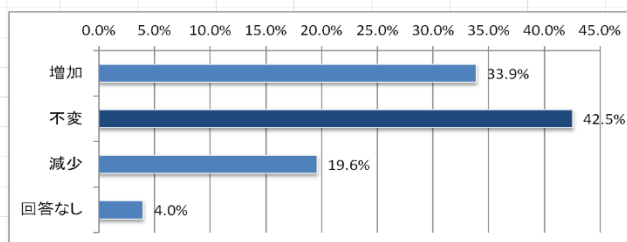
売上高(1) 今期(4月～6月と比べ)

売上高(今期 7月～9月)	回答数	構成比
増加	108	35.9%
不変	109	36.2%
減少	78	25.9%
回答なし	6	2.0%
総計	301	100.0%



売上高(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)

売上高(今後の見通し)	回答数	構成比
増加	102	33.9%
不変	128	42.5%
減少	59	19.6%
回答なし	12	4.0%
総計	301	100.0%



今期 7-9 月の川口市の企業の売上高は、「増加」35.9%（前期 4-6 月：24.6%）、「不変」が 36.2%（同：39.4%）、「減少」が 25.9%（同：35.2%）、回答なしが 2.0%（同：0.7%）となっています。前期より「増加」が 11.3%と二桁増えた一方、「減少」が 9.3%と大幅に減り、前期の悪化傾向から一転し、大幅に改善しました。

「増加」の回答が多数の階層は「業種別」では製造業、建設業、その他の 3 業種（同：+1）、「業歴別」では 5 年未満～30 年、61 年～80 年の 6 階層（同：+4）、「資本金別」の 500 万以下～3 千万円以下の 3 階層（同：+2）、「従業員別」の 6 人～50 人、回答なしの 3 階層（同：+1）です。一方、「減少」の回答が多数の階層は「業種別」の小売業、飲食業、印刷・出版業の 3 業種（同：±0）、「業歴別」では 91 年～100 年の 1 階層（同：-3）、「資本金別」では階層なし（同：-1）、「従業員数別」も階層なし（同：-2）でした。

今後の先行き見通しでは「増加」が 33.9%、「不変」が 42.5%、「減少」が 19.6%、回答なしが 4.0%です。「増加」が 2.0%「減少」が 6.3%減る一方「不変」が 6.3%増えており、先行きはほぼ横ばいの見通しです。

「増加」の回答が多数の階層は「業種別」の卸売業、小売業、その他の 3 業種、「業歴別」の 5 年未満～10 年、61 年～70 年、81 年～90 年の 4 階層、「資本金別」の 1 千万円超～3 千万円以下の 1 階層、「従業員数別」の 21 人～50 人、101 人以上の 2 階層です。「減少」の回答が多数の階層は「業歴別」91 年～100 年以上の 1 階層です。

「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、運送業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業の 7 業種、「業歴別」の 11 年～60 年、71 年～80 年の 6 階層、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 千万円以下、3 千万円超～1 億円以下の 5 階層、「従業員数別」0～20 人、51 人～100 人の 3 階層です。

売上高 DI の比較では、川口市の企業は前期の -10.6 から今期 10.0 と大幅に改善しプラスに転じ、先行きでは 14.3 と更に改善する見通しです。今期は日本商工会議所、中小機構、埼玉県調査が前期に続き軒並みマイナスになっていることから川口市の売上高 DI の優位性がみられます。

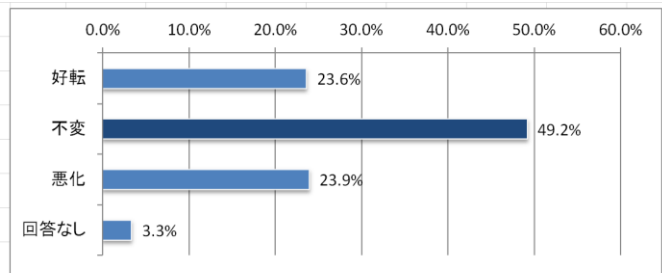
2-1. 売上高DIの比較(「増加」-「減少」)

	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-9.0	1.8	-0.7	-10.6	10.0	14.3
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-22.4	-18.4	-22.4	-10.2	-10.7	-6.5
中小機構「中小企業景況調査」	-17.9	-18.0	-14.3	-13.1	-14.2	—
埼玉県四半期経営動向調査	-21.7	-12.2	-23.5	-17.7	-17.4	-1.3
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

2-2. 採算

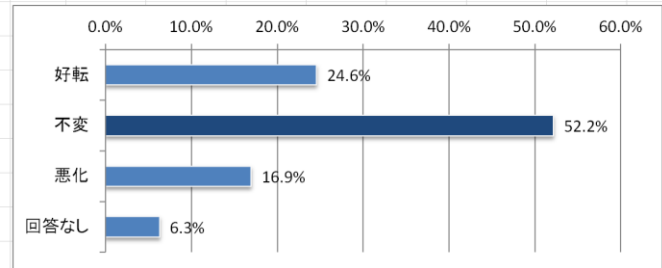
採算(1) 今期(4月～6月と比べ)

採算(今期 7月～9月)	回答数	構成比
好転	71	23.6%
不変	148	49.2%
悪化	72	23.9%
回答なし	10	3.3%
総計	301	100.0%



採算(2) 今後の先行き見通し10月～12月)

採算(今後の見通し)	回答数	構成比
好転	74	24.6%
不変	157	52.2%
悪化	51	16.9%
回答なし	19	6.3%
総計	301	100.0%



今期 7-9 月の川口市の企業の採算(経常利益)は、「好転」が 23.6% (前期 4-6 月: 15.5%)、「不変」が 49.2% (同: 54.9%)、「悪化」が 23.9% (同: 28.2%)、「回答なし」が 3.3% (同: 1.4%) です。「好転」が 8.1%増加する一方「悪化」が 4.3%減少しており、売上高同様、採算も「好転」の傾向がみられます。

「好転」の回答が多数の階層は「業歴別」の 5 年未満の 1 階層 (同: ±0) です。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」では前期に続き飲食業、印刷・出版業の 2 業種 (同: ±0)、「業歴別」の 91 年～100 年の 1 階層 (同: +1) です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、サービス業、その他の 7 業種 (同: -1)、「業歴別」の 5 年～80 年、101 年以上の 9 階層 (同: -3)、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層 (同: +2)、「従業員数別」の全 5 階層 (同: +1) です。

一方、今後の採算の先行き見通しは、「好転」が 24.6%、「不変」が 52.2%、「悪化」が 16.9%、「回答なし」が 6.3%でした。「好転」の回答が 1.0%、「不変」が 3.0%、「回答なし」が 3.0%増えた一方、「悪化」の回答が 7.0%減少し、先行きも「好転」または「横ばい」の傾向が続く見込みです。

「好転」の回答が多数の階層は「業種別」の小売業の 1 業種、「業歴別」の 5 年～10 年の 1 階層です。「悪化」の回答が多数の階層は今期に続き「業種別」の飲食業の 1 業種、「業歴別」の 91 年～101 年の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、印刷・出版業、サービス業、その他の 8 業種、「業歴別」の 11 年～80 年の 7 階層、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層、「従業員数別」の全 5 階層です。「業歴別」の 101 年以上の 1 階層では「回答なし」が多数でした。

採算 DI の比較では、川口市の企業が前期 -12.7 から今期は -0.3 と大幅に改善しました。先行きも 7.7 と大幅に改善し、プラスに転じる見通しです。今期は日本商工会議所、中小機構、埼玉県調査が前期に続き軒並み横ばいで、先行きもマイナスになっていることから、売上高同様川口市の採算 DI の優位性がみられます。

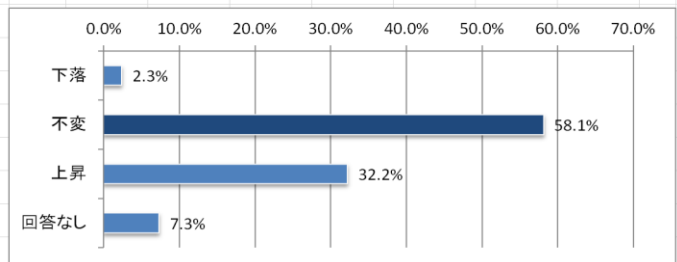
2-2. 採算DIの比較(「好転」-「悪化」)

	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-11.9	-4.1	-5.6	-12.7	-0.3	7.7
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-22.2	-20.7	-22.2	-13.1	-14.6	-12.1
中小機構「中小企業景況調査」	-24	-25.4	-25.2	-18.8	-19.2	-17.2
埼玉県四半期経営動向調査	-26.9	-22.9	-26.6	-21.7	-20.8	-10.9
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

2-3. 仕入単価

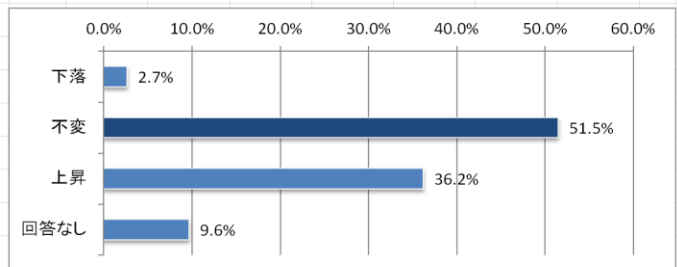
仕入単価(1) 今期(4月～6月と比べ)

仕入単価(今期 7月～9月)	回答数	構成比
下落	7	2.3%
不変	175	58.1%
上昇	97	32.2%
回答なし	22	7.3%
総計	301	100.0%



仕入単価(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)

仕入単価(今後の見通し)	回答数	構成比
下落	8	2.7%
不変	155	51.5%
上昇	109	36.2%
回答なし	29	9.6%
総計	301	100.0%



今期 7-9 月の川口市の企業の仕入単価は、「下落」が 2.3% (前期 4-6 月 : 2.1%)、「不変」が 58.1% (同 : 62.3%)「上昇」が 32.2% (同 : 32.7%)、「回答なし」が 7.3% (同 : 2.8%) です。4 期ぶりに仕入単価の上昇に歯止めがかかった前期に続いて今期も「上昇」が 0.5% 減り、仕入単価の上昇に歯止めがかかっています。

「上昇」の回答が多数の階層は「業種別」の運送業、飲食業の 2 業種 (同 : +2)、「業歴別」は階層なし (同 : -1)、「資本金別」の 3 千万円超～5 千万円以下の 1 階層 (同 : ±0)、「従業員数別」は階層なし (同 : -2) でした。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、不動産業、印刷・出版業、サービス業、その他の 8 業種 (同 : -3)、「業歴別」の 5 年未満～80 年、91 年～101 年以上の 11 階層 (同 : +1)、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～3 千万円以下、5 千万円超～1 億円以下、回答なしの 6 階層 (同 : +1)、「従業員数別」全 5 階層 (同 : +2) です。「業種別」のソフトウェア・情報処理業の 1 業種、「業歴別」の 81 年～90 年、回答なしの 2 階層、「資本金別」の 1 億円超の 1 階層で回答が分かれており、前期に続き「下落」の回答が多数の階層はありませんでした。

今後の仕入単価の先行き見通しでは、「下落」が 2.7%、「不変」が 51.5%、「上昇」が 36.2%、「回答なし」が 9.6% です。「不変」が 6.6% 減少する一方、「上昇」が 4.0% 増加しており、再び上昇傾向になる見通しです。

「上昇」の回答が多数の階層は「業種別」の卸売業、小売業、飲食業の 3 業種、「資本金別」の 3 千万円超～1 億円以下の 2 階層、「従業員数別」の 51 人～100 人の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は、「業種別」の製造業、建設業、運送業、印刷・出版業、サービス業、その他の 6 業種、「業歴別」の 5 年未満～80 年、91 年～101 年以上の 11 階層、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～3 千万円以下、回答なしの 5 階層、「従業員数別」の 0～50 人、101 人以上の 4 階層です。今期同様「下落」の回答が多数の階層はありませんでした。

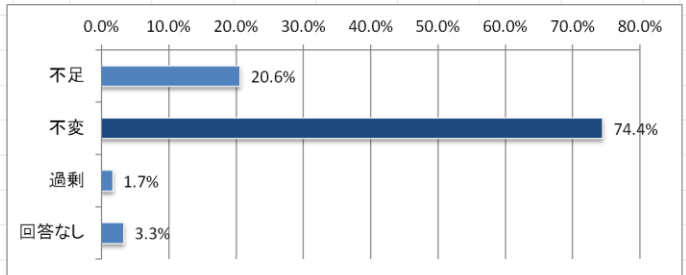
仕入単価 DI は -29.9 と 2 期連続で改善したものの、先行きは -33.5 と再び悪化します。日本商工会議所、中小機構、日銀短観の調査結果に比べてマイナス幅が大きく、仕入単価の上昇は深刻な状況が続いています。

2-3. 仕入単価DIの比較(「下落(低下)」-「上昇」)	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-17.6	-25.5	-34.3	-30.6	-29.9	-33.5
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-19.5	-24.8	-19.5	-31.1	-31.7	-30.9
中小機構「中小企業景況調査」	-16.6	-20.5	-22.1	-27.1	-25.9	-22.5
埼玉県四半期経営動向調査	-	-	-	-	-	-
日本銀行調査統計局「日銀短観」製造業	-5.0	-12.0	-16.0	-26.0	-28.0	-31.0
日本銀行調査統計局「日銀短観」非製造業	-11.0	-15.0	-13.0	-18.0	-19.0	-24.0

2-4. 従業員

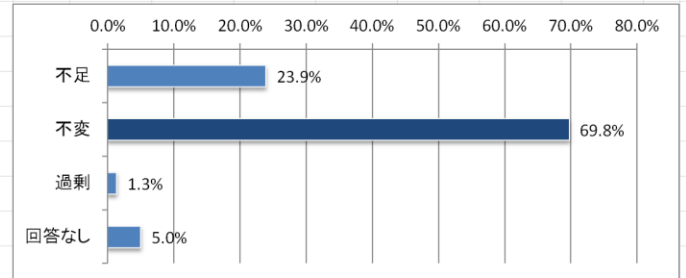
従業員(1) 今期(4月～6月と比べ)

従業員(今期 7月～9月)	回答数	構成比
不足	62	20.6%
不変	224	74.4%
過剰	5	1.7%
回答なし	10	3.3%
総計	301	100.0%



従業員(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)

従業員(今後の見通し)	回答数	構成比
不足	72	23.9%
不変	210	69.8%
過剰	4	1.3%
回答なし	15	5.0%
総計	301	100.0%



今期 7・9 月の川口市の企業における従業員数は、「不足」が 20.6%（前期 4・6 月：18.3%）、「不変」が 74.4%（同：78.2%）、「過剰」が 1.7%（同：1.4%）、「回答なし」が 3.3%（同：2.1%）です。「不足」が 2.3%増加する一方、「不変」が 3.8%減っており、長引く人手不足の状況から今期はさらに悪化しています。

全ての属性で「不足」「過剰」の回答が多数の階層はありませんでした。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の全 11 業種（同：±0）、「業歴別」の 5 年未満～80 年、91 年～101 年以上、回答なしの 12 階層（同：-1）、「資本金別」の全 8 階層（同：+2）、「従業員数別」の全 5 階層（同：+3）です。

一方、今後の先行きの見通しでは、「不足」が 23.9%、「不変」が 69.8%、「過剰」が 1.3%、回答なしが 5.0%です。「不変」の回答が 4.6%減少する一方で、「不足」が 3.3%増えており、先行きは人手不足の状況がさらに悪化する見通しです。

「不足」の回答が多数の階層は「業種別」の飲食業の 1 業種、「従業員数別」の 21 人～50 人の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、印刷・出版業、サービス業、その他の 9 業種、「業歴別」の 5 年未満～80 年、91 年～101 年以上の 11 階層、「資本金別」の全 8 階層、「従業員数別」の 0～20 人、51 人～101 人以上の 4 階層です。全ての属性で「過剰」の回答が多数の階層はありませんでした。

川口市内の企業の従業員 D I は前期に 5 期ぶりに改善しましたが、今期 18.9 と再び悪化し、先行きは 22.6 と更に悪化します。売上高 D I、採算 D I は改善したものの、従業員 D I は改善せず、日本商工会議所、中小機構、日銀短観の全国調査同様、深刻な人手不足の状況は続いています。

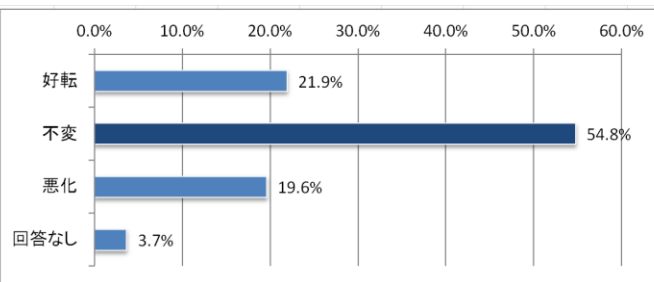
2-4. 従業員DIの比較(「不足」-「過剰(増加)」)

	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	19.2	20.4	22.3	16.9	18.9	22.6
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	16.2	17.3	16.2	20.5	22.9	27.2
中小機構「中小企業景況調査」	15.3	16.2	17.1	18.1	18.7	—
埼玉県四半期経営動向調査	—	—	—	—	—	—
日本銀行調査統計局「日銀短観」	20.0	24.0	28.0	27.0	32.0	36.0

2-5. 業況

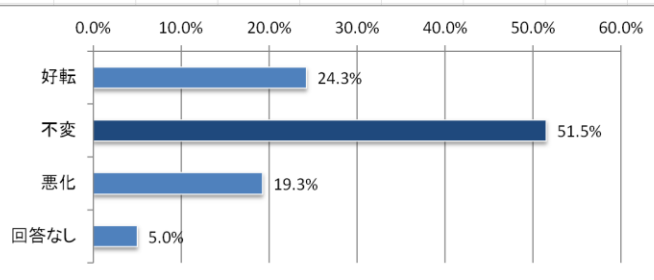
業況(1) 今期(4月～6月と比べ)

業況(今期 7月～9月)	回答数	構成比
好転	66	21.9%
不変	165	54.8%
悪化	59	19.6%
回答なし	11	3.7%
総計	301	100.0%



業況(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)

業況(今後の見通し)	回答数	構成比
好転	73	24.3%
不変	155	51.5%
悪化	58	19.3%
回答なし	15	5.0%
総計	301	100.0%



今期 7-9 月の川口市の企業における業況は、「好転」が 21.9%（前期 4-6 月：18.0%）、「不変」が 54.8%（同：53.9%）、「悪化」が 19.6%（同：26.8%）、「回答なし」が 3.7%（同：1.4%）です。「好転」が 3.9%増加する一方、「悪化」が 7.2%減少していることから、今期の業況は売上高、採算同様に改善しました。

属性別では「好転」の回答が多数の階層はありませんでした。「悪化」の回答が多数の階層は「業種別」の小売業、飲食業の 2 業種（同：±0）、「業歴別」の 91 年～100 年の 1 階層（同：±0）です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の 9 業種（同：±0）、「業歴別」の 5 年未満～90 年、101 年以上の 11 階層（同：±0）、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層（同：+2）、「従業員数別」の全 5 階層（同：+1）です。

今後の業況先行き見通しでは、「好転」が 24.3%、「不変」が 51.5%、「悪化」が 19.3%、「回答なし」が 5.0%です。「好転」が 2.4%増加する一方、「不変」が 3.3%、「悪化」が 0.3%減少し、さらに改善する見込みです。

属性別では「好転」の回答が多数の階層は「業歴別」の 5～10 年の 1 階層、「従業員数別」の 21 人～50 人の 1 階層です。「悪化」の回答が多数の階層は飲食業の 1 業種、「業歴別」の 91 年～100 年の 1 階層です。「不変」の回答が多数の階層は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、不動産業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、サービス業、その他の 9 業種、「業歴別」の 5 年未満、11 年～60 年、71 年～90 年、101 年以上の 9 階層、「資本金別」の個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層、「従業員数別」の 0～20 人、51 人～101 人以上の 4 階層です。

業況DIでは今期 2.3 と大幅に改善しプラスに転じました。先行きも 5.0 と更に好転する見込みです。日本商工会御所、中小機構の日本商工会議所、中小機構のDIと比べても川口の企業の業況DIの優位性がみられます。

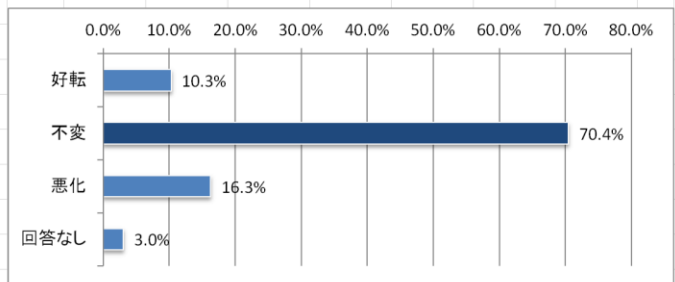
2-5. 業況DIの比較(「好転」-「悪化」)

	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-13.5	-5.1	-2.3	-8.8	2.3	5.0
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-25.7	-23.4	-25.7	-16.0	-16.5	-15.0
中小機構「中小企業景況調査」	-18.2	-18.7	-17.0	-14.3	-14.8	-10.8
埼玉県四半期経営動向調査	-	-	-	-	-	-
日本銀行調査統計局「日銀短観」	0.0	2.0	5.0	7.0	9.0	6.0

2-6. 資金繰り

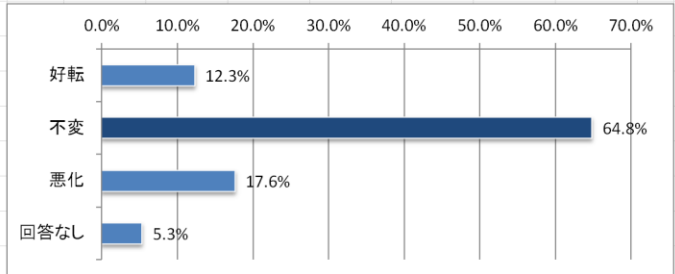
資金繰り(1) 今期(4月～6月と比べ)

資金繰り(今期 7月～9月)	回答数	構成比
好転	31	10.3%
不変	212	70.4%
悪化	49	16.3%
回答なし	9	3.0%
総計	301	100.0%



資金繰り(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)

資金繰り(今後の見通し)	回答数	構成比
好転	37	12.3%
不変	195	64.8%
悪化	53	17.6%
回答なし	16	5.3%
総計	301	100.0%



今期 7-9 月の川口市の企業における資金繰りは、「好転」が 10.3%（前期 4-6 月：8.8%）、「不変」が 70.4%（同：70.1%）、「悪化」が 16.3%（同：19.7%）、「回答なし」が 3.0%（同：1.4%）です。「好転」が 1.5%増えておりかつ、「悪化」が 3.4%減少していることから、資金繰り環境に改善の兆しが見られます。

「好転」「悪化」の回答が多数の属性はありませんでした。「不変」の回答が多数の属性は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、サービス業、その他の 10 業種（同：±0）、「業歴別」では 5 年未満～101 年以上の 12 階層（同：+1）、「資本金別」では個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層（同：+2）、「従業員数別」では全 5 階層（同：±0）です。

一方、今後の資金繰りの先行き見通しでは、「好転」が 12.3%、「不変」が 64.8%、「悪化」が 17.6%、回答なしが 5.3%となっています。「不変」が 5.6%減る一方、「好転」は 2.0%、「悪化」は 1.3%「回答なし」は 2.3%増えていますが、実態はほぼ横ばいといえます。

属性別では、「悪化」の回答が多数の属性は「業歴別」の 91 年～100 年の 1 階層です。「不変」の回答が多数の属性は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、サービス業、その他の 10 業種、「業歴別」の 5 年未満～90 年、101 年以上の 11 階層、「資本金別」では個人事業主、500 万円以下～1 億円以下、回答なしの 7 階層、「従業員数別」では全 5 階層です。「好転」の回答が多数の階層はありませんでした。

川口市の企業の資金繰り DI は前期の -10.9 から今期 -6.0 と 5 期ぶりに改善しました。先行きも -5.3 とやや改善する見込みです。前期は今期の川口市の資金繰り DI と日本商工会議所、中小機構、埼玉県内全体の調査とのマイナス幅の差は縮小しましたが、今期は川口市内の企業の資金繰り DI の優位性が再び見られています。

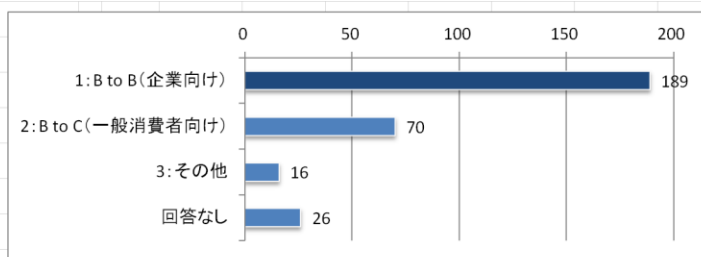
2-6. 資金繰りDIの比較(「好転」-「悪化」)						
	2016年 7-9月	2016年 10-12月	2017年 1-3月	2017年 4-6月	今期 7-9月	先行き 10-12月
川口商工会議所「リアルタイム景況調査」	-6.3	-7.6	-8.0	-10.9	-6.0	-5.3
日本商工会議所「LOBO(早期景気観測)」	-12.9	-12.2	-12.9	-7.4	-7.8	-8.6
中小機構「中小企業景況調査」	-13.7	-13.9	-13.1	-11.4	-11.3	—
埼玉県四半期経営動向調査	-19.5	-15.8	-19.5	-14.4	-16.1	-9.0
日本銀行調査統計局「日銀短観」	—	—	—	—	—	—

問3 貴社の取引先・販売先について、主要なものを一つお選びください。

☐ 1 : B to B (企業向け) ☐ 2 : B to C (一般消費者向け) ☐ 3 : その他

問3 主要な取引先

主要な取引先	回答数
1:B to B(企業向け)	189
2:B to C(一般消費者向け)	70
3:その他	16
回答なし	26



川口市内の企業の主要な取引先、販売先について聞きました。「B to B (企業向け)」と回答した企業が 189 社、「B to C (一般消費者向け)」が 70 社、「その他」16 社、「回答なし」26 社でした。

「B to B (企業向け)」の回答が多数の属性は「業種別」の製造業、建設業、卸売業、運送業、印刷・出版業、ソフトウェア・情報処理業、その他の 7 業種、「業歴別」の 5 年未満、11 年～80 年、91 年～100 年の 9 階層、「資本金別」の 500 万円以下～1 億円超～、回答なしの 7 階層、「従業員別」の全 5 階層です。

「B to C (一般消費者向け)」の回答が多数の属性は「業種別」の小売業、不動産業、飲食業、サービス業の 4 業種、「業歴別」の 81 年～90 年、101 以上の 2 階層、「資本金別」の個人事業主の 1 階層です。

「その他」「回答なし」の回答が多数の属性はありませんでした。

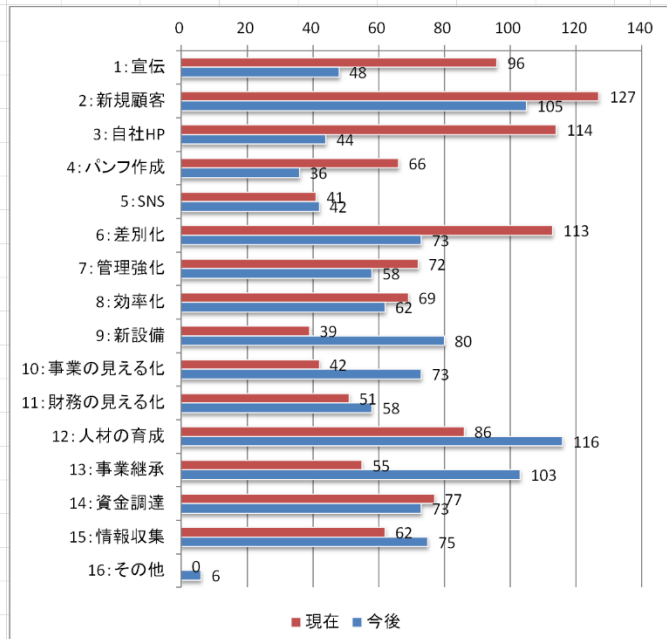
「業種別」では製造業、建設業、卸売業、運送業、印刷・出版業であっても「B to C」、小売業、不動産業、飲食業、サービス業であっても「B to C」を主要とする企業も少数ながら見られました。

問4 貴社の経営において、①現在、実施済みまたは取り組んでいること ②今後、取り組みたいことについて、選択肢からお選びください。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1:製品・商品・サービスの宣伝 | 2:新たな取引先・顧客の獲得 |
| 3:自社ホームページの作成 | 4:チラシ・パンフレットの作成 |
| 5: SNS (FaceBook、Twitter、Line) 等の導入 | 6:品質の向上、競合商品や他社との差別化 |
| 7:在庫管理、販売管理の強化 | 8:生産工程、商品・サービス提供過程の効率化 |
| 9:新たな設備の導入 | 10:事業の見える化 (事業戦略・営業戦略等) |
| 11:財務の見える化 (キャッシュフローの把握等) | 12:人材の採用／人材の育成 |
| 13:後継者の養成・事業承継 | 14:資金繰りや各種補助金などの資金調達 |
| 15:地域経済や業界動向の積極的な情報収集 | 16:その他 |

問4 経営の取り組み(現在・今後)(複数回答可)

経営上の取り組み	現在	今後
1:宣伝	96	48
2:新規顧客	127	105
3:自社HP	114	44
4:パンフ作成	66	36
5: SNS	41	42
6:差別化	113	73
7:管理強化	72	58
8:効率化	69	62
9:新設備	39	80
10:事業の見える化	42	73
11:財務の見える化	51	58
12:人材の育成	86	116
13:事業継承	55	103
14:資金調達	77	73
15:情報収集	62	75
16:その他	0	6

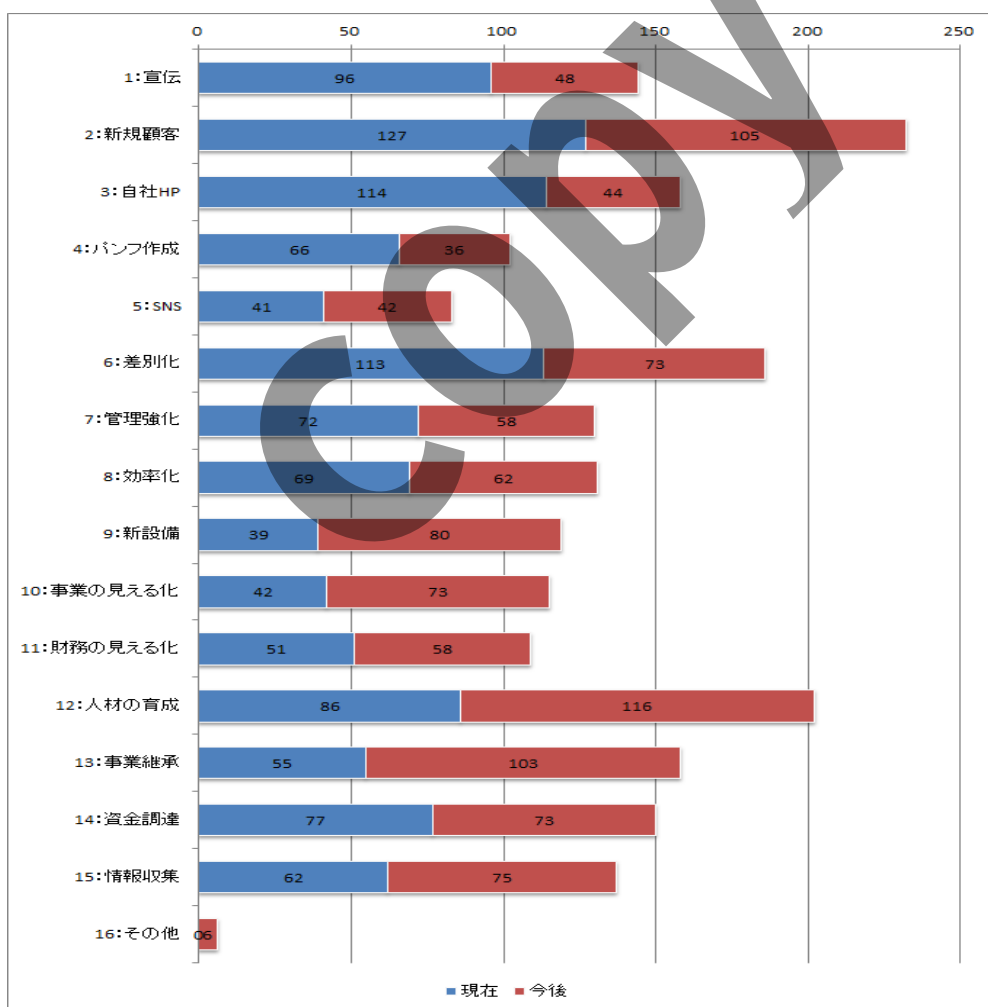


経営についての取り組みを「現在」「今後」に分けて聞きました。

「現在」または「今後」取り組み（「現在」「今後」の合計）では、1位「2：新規顧客（232社）」、2位「12：人材の育成（202社）」、3位「6：差別化（186社）」、4位「3：自社HP（158社）」、5位「13：事業継承（158社）」、6位「14：資金調達（150社）」、7位「1：宣伝（144社）」、8位「15：情報収集（137社）」、9位「8：効率化（131社）」、10位「7：管理強化（130社）」、11位「9：新設備（119社）」、12位「10：事業の見える化（115社）」、13位「11：財務の見える化（109社）」14位「4：パンフ作成（102社）」、15位「5：SNS（83社）」、16位「16：その他（6社）」でした。

「現在」においては、1位「2：新規顧客（127社）」、2位「3：自社HP（114社）」、3位「6：差別化（113社）」、4位「1：宣伝（96社）」、5位「12：人材の育成（86社）」、6位「14：資金調達（77社）」、7位「7：管理強化（72社）」、8位「8：効率化（69社）」、9位「4：パンフ作成（66社）」、10位「15：情報収集（62社）」、11位「13：事業継承（55社）」、12位「11：財務の見える化（51社）」、13位「10：事業の見える化（42社）」、14位「5：SNS（41社）」、15位「9：新設備（39社）」16位「16：その他（0社）」でした。「現在」において実施済みまたは取り組んでいることは、新規顧客、自社HP、差別化、宣伝など、売上に即直結する項目が上位に入っています。

「今後」においては、1位「12：人材の育成（116社）」、2位「2：新規顧客（105社）」、3位「13：事業継承（103社）」、4位「9：新設備（80社）」、5位「15：情報収集（75社）」、6位タイ「6：差別化（73社）」、6位タイ「14：資金調達（73社）」、6位タイ「10：事業の見える化（73社）」、9位「8：効率化（62社）」、10位「7：管理強化（58社）」、11位「11：財務の見える化（58社）」、12位「1：宣伝（48社）」、13位「3：自社HP（44社）」14位「5：SNS（42社）」15位「4：パンフ作成（36社）」「16：その他（6社）」でした。「今後」取り組みたいことは「現在」とは異なり、人材育成、事業承継、新設備、など将来の経営課題に関わる項目が上位に入っています。



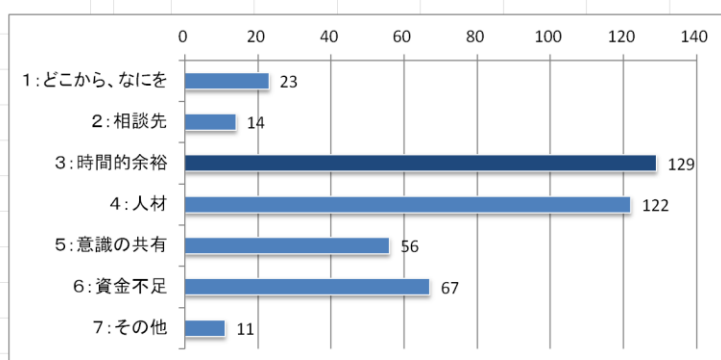
「その他」に寄せられたコメントでは「企業提携による物販の導入・販売」「積極的営業」「人に頼らない設備の自社開発」「他業種への取組み」「新商品開発」「新たな事業への参入」の意見が寄せられました。

問5 問4の経営の取り組みにおいて、ネックになっていることを選択肢からお選びください。
(複数回答)

- [選択肢] 1：どこから、何を、始めたら良いのかわからない 2：相談したいが、相談先がわからない
3：日常業務に追われ、時間的な余裕がない 4：必要な人材の確保・育成ができていない
5：社内で問題意識や課題解決の共有がされていない
6：資金不足 7：その他（ ）

問5 経営の取り組みにおけるネック

取り組みのネック	回答数
1:どこから、なにを	23
2:相談先	14
3:時間的余裕	129
4:人材	122
5:意識の共有	56
6:資金不足	67
7:その他	11



問4の取り組みでネックになっていることを聞きました。

1位「3：日常業務に追われ、時間的な余裕がない（129社）」、2位「4：必要な人材の確保・育成ができていない（122社）」、3位「6：資金不足（67社）」、4位「5：社内で問題意識や課題解決の共有がされていない（56社）」、5位「1：どこから、何を、始めたら良いのかわからない（23社）」、6位「2：相談したいが、相談先がわからない（14社）」、7位「7：その他（11社）」です。

「3：日常業務に追われ、時間的な余裕がない」の回答が多数の属性は、「業種別」が製造業、小売業、不動産業、印刷・出版業、サービス業の5業種、「業歴別」の5～10年、31年～40年、61年～70年、91年～101年以上の5階層、資本金別の個人事業主、500万円以下～1千万円以下の3階層、「従業員数別」の0～5人、51人～100人の2階層でした。

「4：必要な人材の確保・育成ができていない」の回答が多数の属性は、「業種別」の建設業、卸売業、運送業、その他の4業種、「業歴別」の11年～30年、41年～60年、回答なしの5階層、資本金別の1千万円超～1億円以下の3階層、「従業員数別」の6人～50人の2階層でした。

「6：資金不足」の回答が多数の属性は、「資本金別」の回答なしの1階層でした。

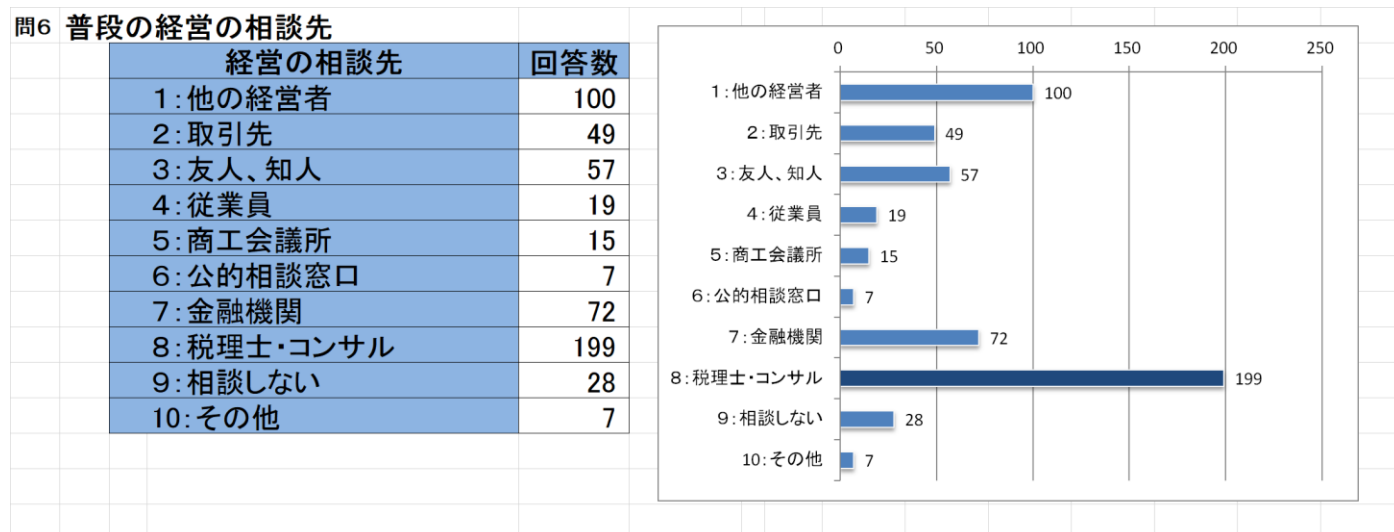
「5：社内で問題意識や課題解決の共有がされていない」の回答が多数の属性は、「業歴別」の81年～90年の1階層、「従業員数別」の101人以上の1階層でした。

「1：どこから、何を、始めたら良いのかわからない」、「2：相談したいが、相談先がわからない」の回答が多数の属性はありませんでした。

「7：その他」に寄せられた回答では「個人事業主で、一人で事業をまわしていくのに限界を感じてきている」「業務拡張の為に計画（戦略）考え中、調査中」「業績好転が見込めているが、製造案件が増え資金繰りが急務。」「社保の資金不足」「景気が悪い、人口減、高齢化社会、外国人増加」「良い〇〇〇を求めるお客様の為に、ネットショップ「〇〇〇屋」を開設したが、現状の〇〇〇に不満をかんじながらNet検索をしない方へのアピール方法」「業況に波があり、成約が流動的、資金繰りが難しい」「小企業の事業閉社全くなくなって新規の工場が少なくなっている」「新技術開発に時間がない」「休業中」などの悩みが寄せられました。

問6 普段の経営の相談先をお聞かせください。(3つまで回答可)

- 1：他の経営者 2：取引先 3：友人、知人、家族
4：従業員 5：商工会議所 6：商工会議所以外の、公的相談窓口
7：金融機関 8：税理士・経営コンサルタント 9：相談しない
10：その他（ ）



普段の経営の相談相手について聞いたところ、1位「8：税理士・コンサルタント（199社）」、2位「1：他の経営者（100社）」、3位「7：金融機関（72社）」、4位「3：友人、知人（57社）」、5位「2：取引先（49社）」、6位「9：相談しない（28社）」、7位「4：従業員（19社）」、8位「5：商工会議所（15社）」、9位タイ「6：公的相談窓口（7社）」、9位タイ「10：その他（7社）」でした。

「8：税理士・コンサルタント」の回答が多数の属性は、「業種別」の製造業、建設業、卸売業、小売業、運送業、不動産業、飲食業、印刷・出版業、サービス業、その他の10業種、「業歴別」の5年～80年、91年～101年以上、回答なしの11階層、「資本金別」の個人事業主、500万円以下～1億円以下、回答なしの7階層。「従業員数」の全5階層でした。

「4：従業員」の回答が多数の属性は、「資本金別」の1億円超の1階層でした。

「1：他の経営者」、「7：金融機関」、「3：友人、知人」、「2：取引先」、「9：相談しない」、「5：商工会議所」、「6：公的相談窓口（7）」の回答が多数の属性はありませんでした。

「10：その他」に寄せられたコメントでは「弁護士」「中小企業家同友会」「(株)JTB」「お客様や他業種の方々の会話から先のことを考えています。」「ボランティアチェーン（共同組合）仲間との勉強会」「11年間経営コンサルタントと契約し現在は経験を生かし当店のコンセプトに相当する顧客をこちらから選択するのでホームページは論外」など幅広い相談相手がいる一方で「なかなか相談先が見つからない」との悩みも聞かれました。

業況感や付帯調査「問4～問6」に関する具体的なご意見や事例

⑨の新たな設備の導入 生産工程の効率化を計るロボットの導入をおこなう。

景気が回復傾向にあるとはいえまだまだです。アベノミクスはどうしたのでしょうかね。中小零細企業には、まだ先の話でしょうか？もっと政治が機能しなければダメだよネ！

特に建設受注が多く施工監理要員がいない、募集してもいない。

生産工程を効率化し土曜日休暇を増やし、若い人材を採用したい。

客先よりコストダウンの要求されます。

じっとしていても好転しないので、自ら新しい会社の柱を作る努力をしている所です。業界の全体像をよく見て、何が必要なのかを考えています。

運送業ですが、人材確保に2年位前から取り組んでいるが採用に至らない。給与等条件をよくしても応募者が来ない、休日・福利厚生等・勤務時間等の改善を要するが、運賃が危険な仕事の割に安く押えられて、お客様の立場の方が強く、競争相手が多いので、売上増収にならず「やりたいのにやれない焦れんまです。

やや上向き

天気の良い日、悪い日の人動客が特に悪くなって来ている。商店街全体に物販店が少なく飲食街になりつつあり、この商店街でなければ買えないという街になってくれることを願います。

多少好況感があるが、本質的に退行業種になりつつある。この対策が必要である。

現在は、10月～12月～1月期の仕事が入っているので忙しい状況ですが、2月以降は先が見えないです。良い方向に行く感じはないです。

自己の現況を分析すると新たな戦略が必要と思う。それは個人の顧客の獲得と思ってますが具体的にどうするかで大変なやんでいます。

ステンレス、銅合金がじわりじわりと値上げ、中国の環境対策の取り組みが本格化すると、それに関連した材料費の値上がりが続くそう。

今期は思った以上に業績が上がらない。また前年に行った新聞折込みでも思ったほど成果が上がらなかったなので別の方法を模索している。

業務用ステンレス厨房機器を製造。サラリーマン等の消費動向に影響され、業績は下降することはあっても、上向くことはないと感じている。

先々事業継承の事考える必要あり(3年～5年後)

他業種の取組みについてはハウスクリーニングを考えています。

顧客の好調によって仕事量も確保 いかにも効率的にものづくりをするか高品質を維持しながら…

人材を増やし、自身が経営の取り組みが出来るよう考えている。

少子高齢時代の到来で将来的に不動産業は大きな構造改革業態の変化を余儀なくされます。今後、経営に関して指導アドバイスを頂く機会を増ようかと存じます。

人材の確保について時給が最低賃金では応募がありません。製品転嫁もむずかしいです。

自社の特化している所を色々な方法を使ってアピールし、更に広く周知をさせるようにしています。前川不動産の場合は、月極駐車場の管理業務を他の業者が追随できないくらいにしたいと思っています。

車に対する感心が全体的に低く、ただ動けば良いといった考えの人が多い。修理をするなら、その分乗換えた方が安く済むと思う様で困っています。

メインの仕事以外にも手を出したいと思います。実際副業も行なっていますが副業の売上が落ちていきますので…

設備の入替えに伴ない各種補助金の申請をしたいが、話は聞くが前進せず、専門的な話が聞ける窓口がほしい。

おかげ様をもって、経営革新を取り、中小機構「販路コーディネード事業」の採択など得て、業績の好転が見えて来ました。しかし受注案件が大きく増えてきた為、予定より早く、半期、中期的な、資金繰りが厳しくなって来ました。早急に改善を行いたいです。

金融機関様には、大変恵まれていると思います。依頼している税理士様には、メンタル面や体調管理等のアドバイスも頂いております。

法定福利費の分が会社の業績をあっぱくしている。

最重要、後継者の育成と事業継承

問4は、会社が常に取り組むべき事と考えているので、当たり前すぎて回答しにくい。

資金調達において、銀行担当者の無能さ、サラリーマン化が目立つ、企業の役に立たない人が多い。

講演会の開催など多様な活動をされていますが、平日の為参加できません。夜間又は休日などを有効的に活用できないでしょうか。又、今後の経済状況みとおしなども情報発信していただきたいです。

募集しても人材がなかなか来ない仕事はあるが人がいないので売上が上がらない

今後受注増が見込まれ売り上げが好転すると思われるが、入金までの資金繰りが必要になる見込み

10月は雨が多く売上が下がる

仕事は米麦関係、JA、農家、食糧加工機メーカーアフターサービス(機械機具設置工事業)

必要な人材不足

産業廃棄物は企業の生産、出して来れるゴミによって仕事が成り立っていますので、景気の良し悪しで変化してしまいます。単価の競争で獲得出来るかが勝負で、売上アップは大変です。

新たな顧客の獲得の為、顧客へ訪問するのですがアポイントが取り難く不在が多く時間のロスが大きい。

売却用土地情報少なく、価格が高い、相続以外で売却する人が少ない(ビル等売り物が無い)

工場を取り巻く環境も以前と異なり厳しさが増し、市内での操業も難しく成りつつあり、移転又は大幅な設備投資が必要となり先行き不安材料となる！

可能であれば、今後、アンケートのお知らせはメール、回答はWebでの方法を検討いただきたい。

今年になり業況感は悪くなっている。

お世話になります。とにかく、介護に従事する人材が不足しておりますので、求人などで拡充を図っているところでございますが、なかなか見つかりません。

売れない→安売り→投げ売り→売れない・・・日本の当社の業界は、非常に厳しい状況にある。

品質・検査項目→コスト吸収出来ない程のさらなる要求あり。自動車部品(夏以降特に)今後1~2年体力もつかどうか。

派遣を利用したい、そんな制度を利用したい

自分たちに何が出来るかを考えさせるヒントになっている。今後とも続けてください。

マクロ的に消費税の延期PB黒字化先送りなど経済的にあたり前ではあるが明るいニュースが目についているが、未だ実感的に景気が良いとは感じられない、只、期待感は大い。マクロ的に期待が持てるが消費税増税等のダメージによりミクロなキャッシュの循環が回っておらず、当方もそのあおりを受けている。資金的な余裕が無く、攻め時に攻めあぐねているのが現状である。

昨年の5月より悪化、今年2月より仕事無し、ファッション業界全体的に売れ行き悪化、特に大手アパレル不況、9月まで仕入ストップが多い、景気が良いといわれていますが、全く感じてない状況です。

廃業する事業所が多いと聞きます、現に取引先が依頼あり売上増えてきています。

経営判断はすべて1人で考えて実行しています。

一般住宅の壁紙販売業(左官工法で使用する)需要減少に伴い後3年に廃業を予定しています。

個人営業の店舗を今以上減らしたくない、大手ばかりでなく個人で営業できる店を守って貰いたい。

現在、当社の開発製品の販路拡大の為、埼玉県産業労働部産業支援課に依る経営革新企業販売量強化応援事業の通知を頂き、平成 29 年 11 月～平成 30 年 2 月迄派遣専門家に依る支援を頂ける事になりました。第 1 回目の日取りが 11 月 14 日(火)で決まりました。

本来の木型業を廃業し、只今休業中！いつもイベントのご案内に感謝しています。

最終的には、自分で解決しなければならない。

個人経営創業 47 年信頼と実績で良い品(一流商品)をこだわりをモットーに経費を少なくし安くアフターフォローをしっかりと国内・海外のオリジナルツアーを企画(国内多数・海外 12 回)

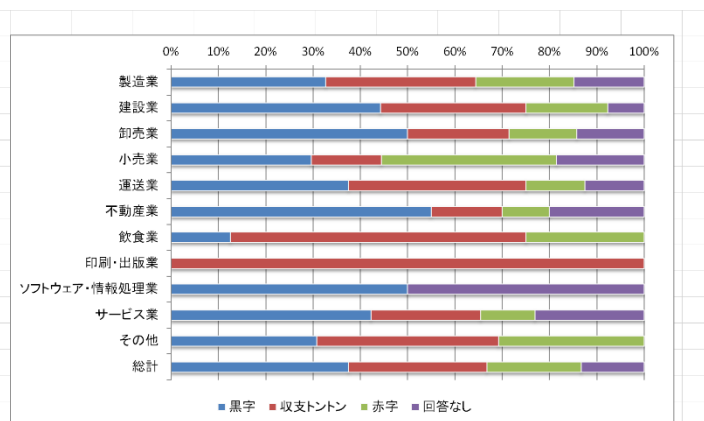
まだまだこれからだと思いますが、来年には今より現状を良くしていきたいと思っています。

copy

①属性別「収益状況」

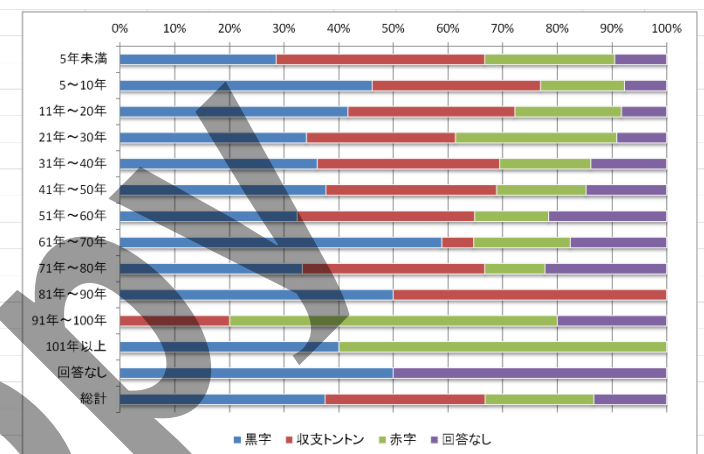
業種別収益状況

業種別収益状況					
業種	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
製造業	33	32	21	15	101
建設業	23	16	9	4	52
卸売業	14	6	4	4	28
小売業	8	4	10	5	27
運送業	3	3	1	1	8
不動産業	11	3	2	4	20
飲食業	1	5	2		8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業	1			1	2
サービス業	11	6	3	6	26
その他	8	10	8		26
総計	113	88	60	40	301



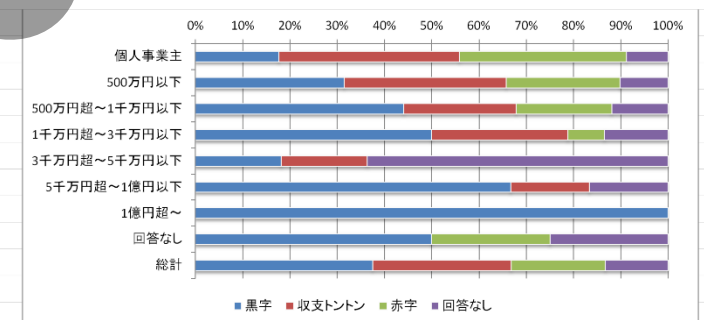
業歴別収益状況

業歴別収益状況					
業歴	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
5年未満	6	8	5	2	21
5～10年	12	8	4	2	26
11年～20年	15	11	7	3	36
21年～30年	15	12	13	4	44
31年～40年	13	12	6	5	36
41年～50年	23	19	10	9	61
51年～60年	12	12	5	8	37
61年～70年	10	1	3	3	17
71年～80年	3	3	1	2	9
81年～90年	1	1			2
91年～100年		1	3	1	5
101年以上	2		3		5
回答なし	1			1	2
総計	113	88	60	40	301



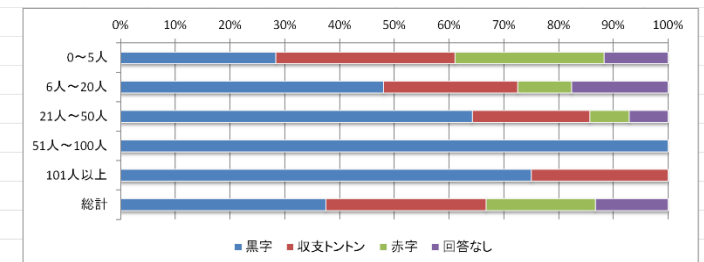
資本金別収益状況

資本金別収益状況					
資本金	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
個人事業主	6	13	12	3	34
500万円以下	34	37	26	11	108
500万円超～1千万円以下	37	20	17	10	84
1千万円超～3千万円以下	26	15	4	7	52
3千万円超～5千万円以下	2	2		7	11
5千万円超～1億円以下	4	1		1	6
1億円超～	2				2
回答なし	2		1	1	4
総計	113	88	60	40	301



従業員別収益状況

従業員数別収益状況					
従業員数	黒字	収支トントン	赤字	回答なし	総計
0～5人	51	59	49	21	180
6人～20人	49	25	10	18	102
21人～50人	9	3	1	1	14
51人～100人	1				1
101人以上	3	1			4
総計	113	88	60	40	301

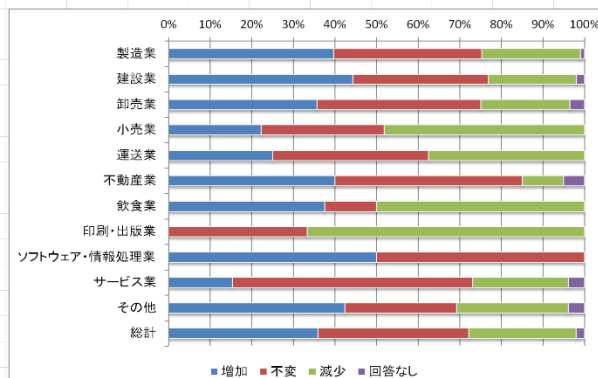


②属性別景況感（売上高）

業種別売上高

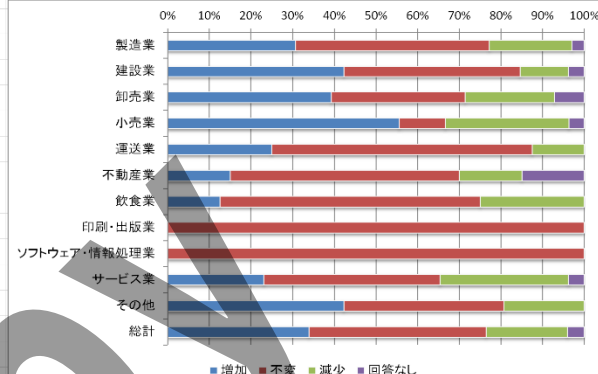
業種別売上高(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業種	増加	不変	減少	回答なし	総計
製造業	40	36	24	1	101
建設業	23	17	11	1	52
卸売業	10	11	6	1	28
小売業	6	8	13		27
運送業	2	3	3		8
不動産業	8	9	2	1	20
飲食業	3	1	4		8
印刷・出版業		1	2		3
ソフトウェア・情報処理業	1	1			2
サービス業	4	15	6	1	26
その他	11	7	7	1	26
総計	108	109	78	6	301



業種別売上高(今後)先行き見通し(10月～12月)

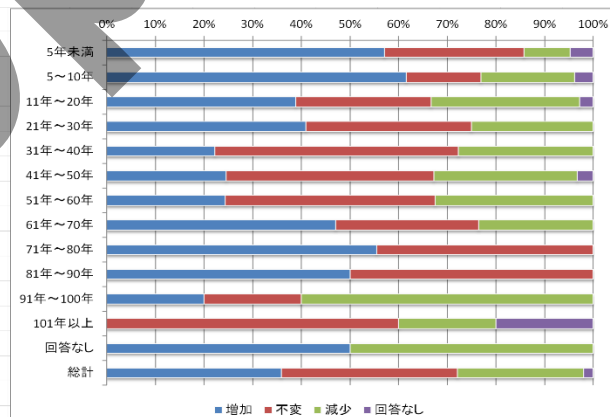
業種	増加	不変	減少	回答なし	総計
製造業	31	47	20	3	101
建設業	22	22	6	2	52
卸売業	11	9	6	2	28
小売業	15	3	8	1	27
運送業	2	5	1		8
不動産業	3	11	3	3	20
飲食業	1	5	2		8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業		2			2
サービス業	6	11	8	1	26
その他	11	10	5		26
総計	102	128	59	12	301



業歴別売上高

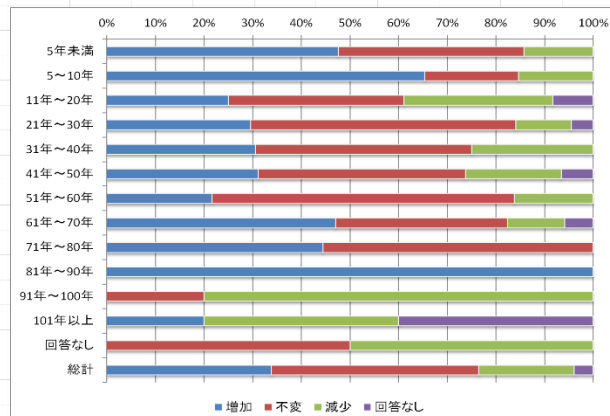
業歴別売上高(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業歴	増加	不変	減少	回答なし	総計
5年未満	12	6	2	1	21
5～10年	16	4	5	1	26
11年～20年	14	10	11	1	36
21年～30年	18	15	11		44
31年～40年	8	18	10		36
41年～50年	15	26	18	2	61
51年～60年	9	16	12		37
61年～70年	8	5	4		17
71年～80年	5	4			9
81年～90年	1	1			2
91年～100年	1	1	3		5
101年以上		3	1	1	5
回答なし	1		1		2
総計	108	109	78	6	301



業歴別売上高(今後)先行き見通し(10月～12月)

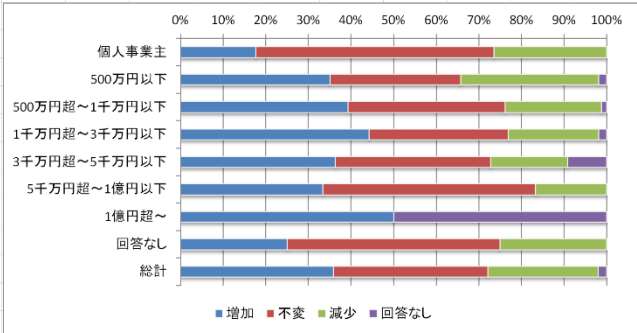
業歴	増加	不変	減少	回答なし	総計
5年未満	10	8	3		21
5～10年	17	5	4		26
11年～20年	9	13	11	3	36
21年～30年	13	24	5	2	44
31年～40年	11	16	9		36
41年～50年	19	26	12	4	61
51年～60年	8	23	6		37
61年～70年	8	6	2	1	17
71年～80年	4	5			9
81年～90年	2				2
91年～100年		1	4		5
101年以上	1		2	2	5
回答なし		1	1		2
総計	102	128	59	12	301



資本金別売上高

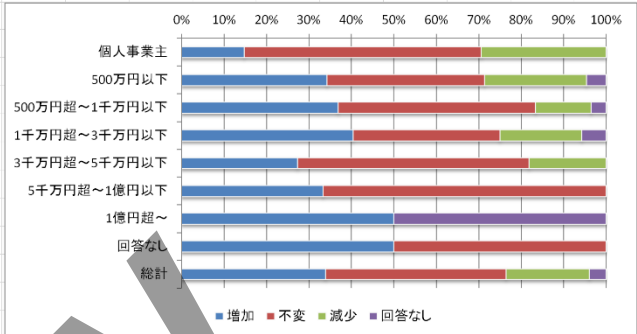
資本金別売上高(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

資本金	増加	不変	減少	回答なし	総計
個人事業主	6	19	9		34
500万円以下	38	33	35	2	108
500万円超～1千万円以下	33	31	19	1	84
1千万円超～3千万円以下	23	17	11	1	52
3千万円超～5千万円以下	4	4	2	1	11
5千万円超～1億円以下	2	3	1		6
1億円超～	1			1	2
回答なし	1	2	1		4
総計	108	109	78	6	301



資本金別売上高(今後)先行き見通し(10月～12月)

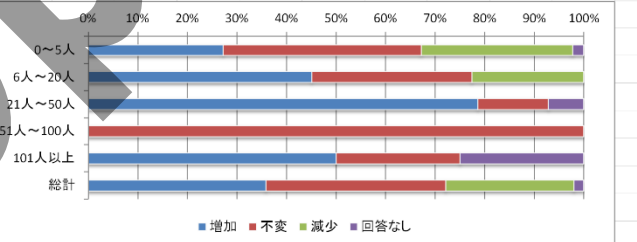
資本金	増加	不変	減少	回答なし	総計
個人事業主	5	19	10		34
500万円以下	37	40	26	5	108
500万円超～1千万円以下	31	39	11	3	84
1千万円超～3千万円以下	21	18	10	3	52
3千万円超～5千万円以下	3	6	2		11
5千万円超～1億円以下	2	4			6
1億円超～	1			1	2
回答なし	2	2			4
総計	102	128	59	12	301



従業員別売上高

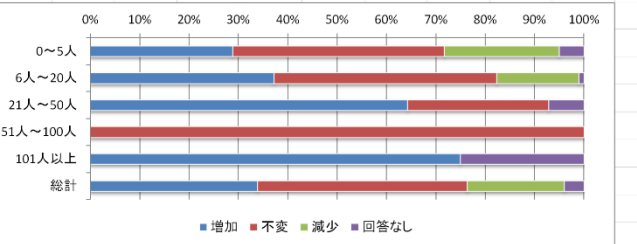
従業員数別売上高(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

従業員数	増加	不変	減少	回答なし	総計
0～5人	49	72	55	4	180
6人～20人	46	33	23		102
21人～50人	11	2		1	14
51人～100人		1			1
101人以上	2	1		1	4
総計	108	109	78	6	301



従業員数別売上高(今後)先行き見通し(10月～12月)

従業員数	増加	不変	減少	回答なし	総計
0～5人	52	77	42	9	180
6人～20人	38	46	17	1	102
21人～50人	9	4		1	14
51人～100人		1			1
101人以上	3			1	4
総計	102	128	59	12	301

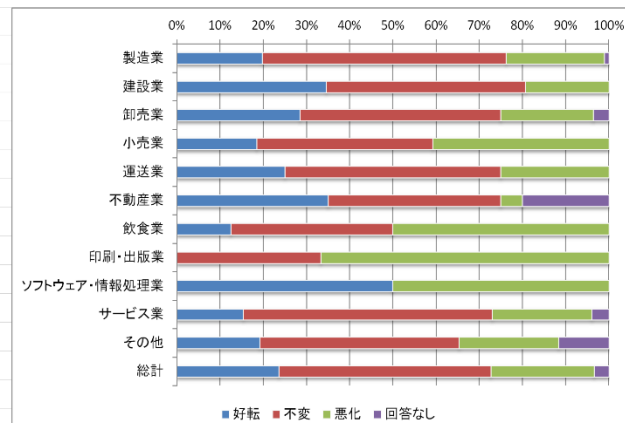


③属性別景況感（採算）

業種別採算

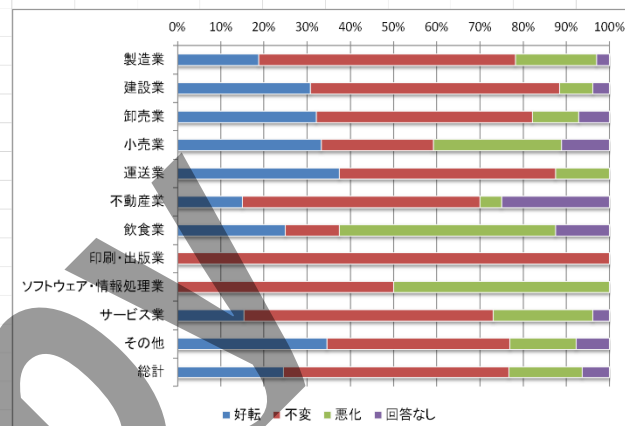
業種別採算(今期)7月～9月(4月～9月と比べ)

業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	20	57	23	1	101
建設業	18	24	10		52
卸売業	8	13	6	1	28
小売業	5	11	11		27
運送業	2	4	2		8
不動産業	7	8	1	4	20
飲食業	1	3	4		8
印刷・出版業		1	2		3
ソフトウェア・情報処理業	1		1		2
サービス業	4	15	6	1	26
その他	5	12	6	3	26
総計	71	148	72	10	301



業種別採算(今後)先行き見通し(10月～12月)

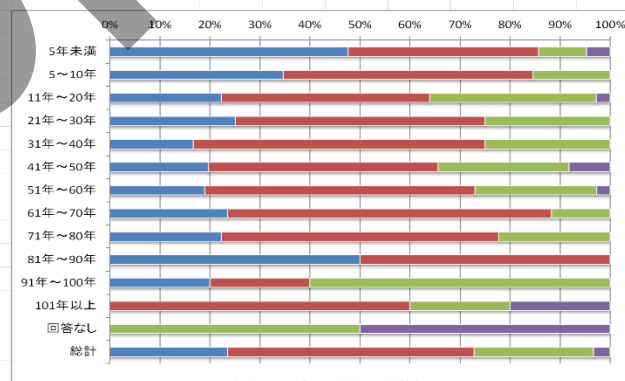
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	19	60	19	3	101
建設業	16	30	4	2	52
卸売業	9	14	3	2	28
小売業	9	7	8	3	27
運送業	3	4	1		8
不動産業	3	11	1	5	20
飲食業	2	1	4	1	8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業		1	1		2
サービス業	4	15	6	1	26
その他	9	11	4	2	26
総計	74	157	51	19	301



業歴別採算

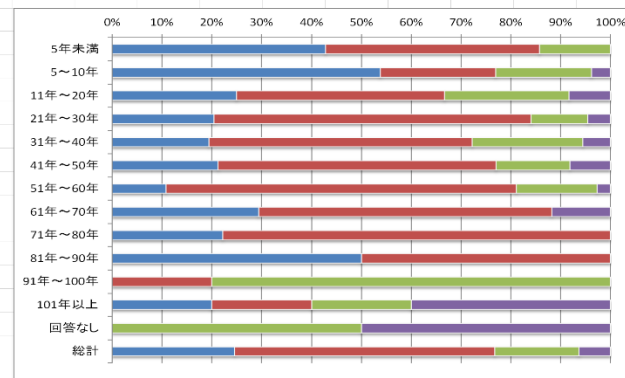
業歴別採算(今期)7月～9月(4月～9月と比べ)

業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	10	8	2	1	21
5～10年	9	13	4		26
11年～20年	8	15	12	1	36
21年～30年	11	22	11		44
31年～40年	6	21	9		36
41年～50年	12	28	16	5	61
51年～60年	7	20	9	1	37
61年～70年	4	11	2		17
71年～80年	2	5	2		9
81年～90年	1	1			2
91年～100年	1	1	3		5
101年以上		3	1	1	5
回答なし			1	1	2
総計	71	148	72	10	301



業歴別採算(今後)先行き見通し(10月～12月)

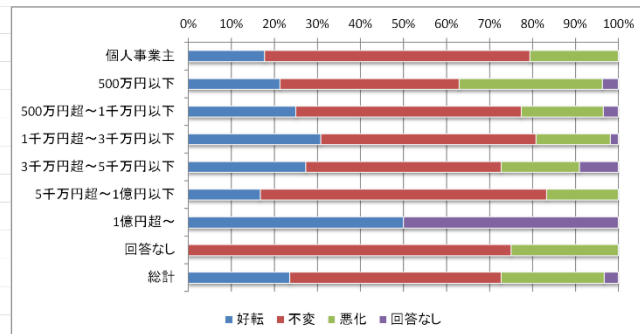
業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	9	9	3		21
5～10年	14	6	5	1	26
11年～20年	9	15	9	3	36
21年～30年	9	28	5	2	44
31年～40年	7	19	8	2	36
41年～50年	13	34	9	5	61
51年～60年	4	26	6	1	37
61年～70年	5	10		2	17
71年～80年	2	7			9
81年～90年	1	1			2
91年～100年		1	4		5
101年以上	1	1	1	2	5
回答なし			1	1	2
総計	74	157	51	19	301



資本金別採算

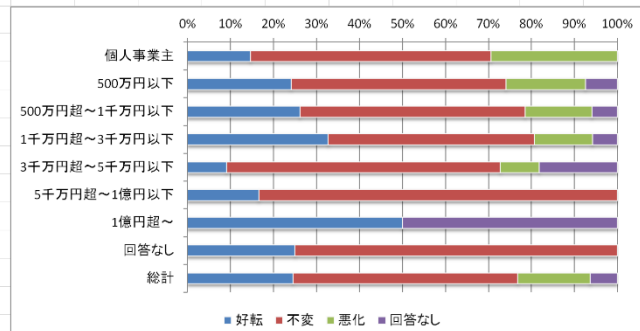
資本金別採算(今期)7月～9月(4月～9月と比べ)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	6	21	7		34
500万円以下	23	45	36	4	108
500万円超～1千万円以下	21	44	16	3	84
1千万円超～3千万円以下	16	26	9	1	52
3千万円超～5千万円以下	3	5	2	1	11
5千万円超～1億円以下	1	4	1		6
1億円超～	1			1	2
回答なし		3	1		4
総計	71	148	72	10	301



資本金別採算(今後)先行き見通し(10月～12月)

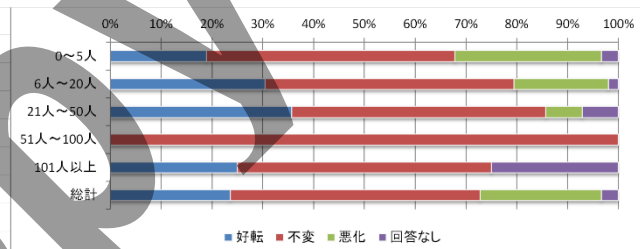
資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	5	19	10		34
500万円以下	26	54	20	8	108
500万円超～1千万円以下	22	44	13	5	84
1千万円超～3千万円以下	17	25	7	3	52
3千万円超～5千万円以下	1	7	1	2	11
5千万円超～1億円以下	1	5			6
1億円超～	1			1	2
回答なし	1	3			4
総計	74	157	51	19	301



従業員数別採算

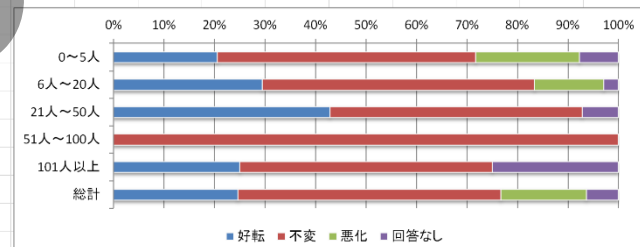
従業員数別採算(今期)7月～9月(4月～9月と比べ)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	34	88	52	6	180
6人～20人	31	50	19	2	102
21人～50人	5	7	1	1	14
51人～100人		1			1
101人以上	1	2		1	4
総計	71	148	72	10	301



従業員数別採算(今後)先行き見通し(10月～12月)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	37	92	37	14	180
6人～20人	30	55	14	3	102
21人～50人	6	7	1	1	14
51人～100人		1			1
101人以上	1	2		1	4
総計	74	157	51	19	301

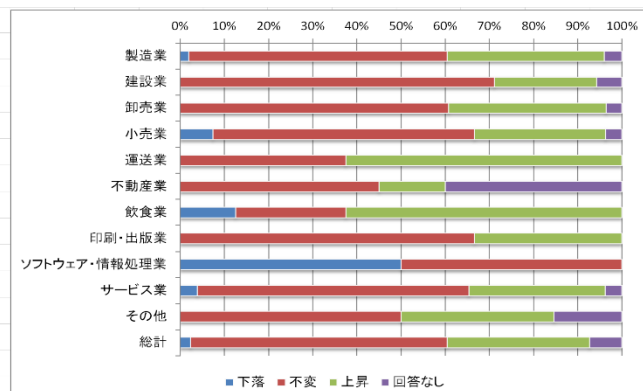


④属性別景況感（仕入単価）

業種別仕入単価

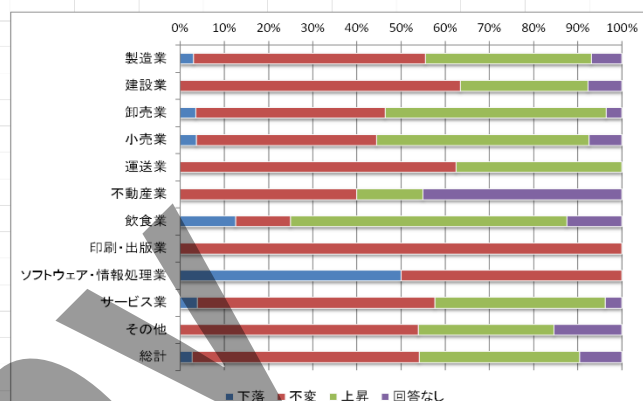
業種別仕入単価（今期）7月～9月（4月～6月と比べ）

業種	下落	不変	上昇	回答なし	総計
製造業	2	59	36	4	101
建設業		37	12	3	52
卸売業		17	10	1	28
小売業	2	16	8	1	27
運送業		3	5		8
不動産業		9	3	8	20
飲食業	1	2	5		8
印刷・出版業		2	1		3
ソフトウェア・情報処理業	1	1			2
サービス業	1	16	8	1	26
その他		13	9	4	26
総計	7	175	97	22	301



業種別仕入単価（今後）先行き見通し（10月～12月）

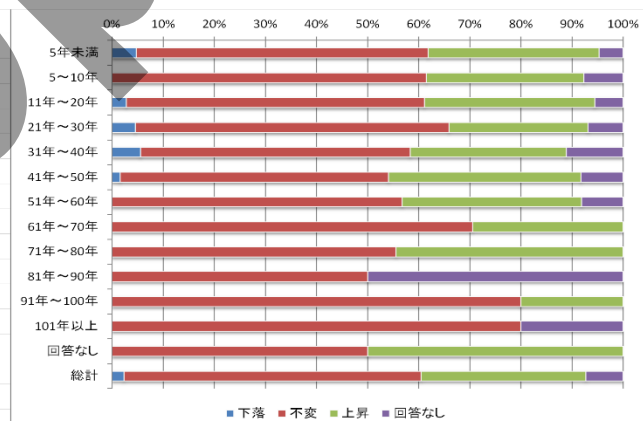
業種	下落	不変	上昇	回答なし	総計
製造業	3	53	38	7	101
建設業		33	15	4	52
卸売業	1	12	14	1	28
小売業	1	11	13	2	27
運送業		5	3		8
不動産業		8	3	9	20
飲食業	1	1	5	1	8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業	1	1			2
サービス業	1	14	10	1	26
その他		14	8	4	26
総計	8	155	109	29	301



業歴別仕入単価

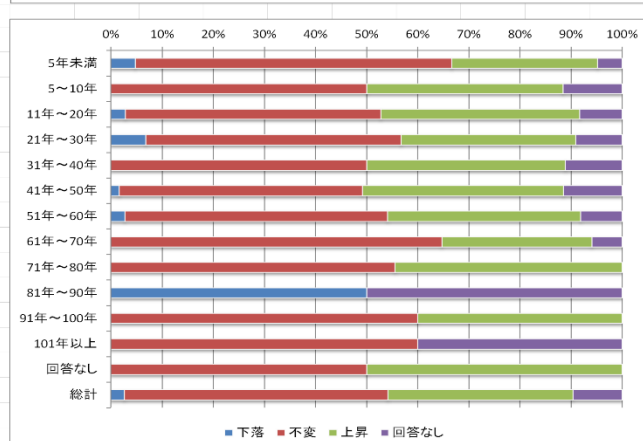
業歴別仕入単価（今期）7月～9月（4月～6月と比べ）

業歴	下落	不変	上昇	回答なし	総計
5年未満	1	12	7	1	21
5～10年		16	8	2	26
11年～20年	1	21	12	2	36
21年～30年	2	27	12	3	44
31年～40年	2	19	11	4	36
41年～50年	1	32	23	5	61
51年～60年		21	13	3	37
61年～70年		12	5		17
71年～80年		5	4		9
81年～90年		1		1	2
91年～100年		4	1		5
101年以上		4		1	5
回答なし		1	1		2
総計	7	175	97	22	301



業歴別仕入単価（今後）先行き見通し（10月～12月）

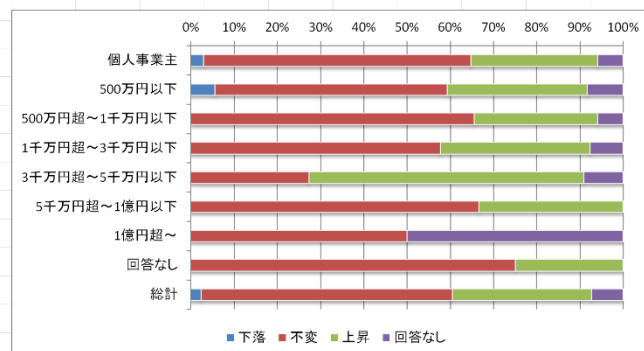
業歴	下落	不変	上昇	回答なし	総計
5年未満	1	13	6	1	21
5～10年		13	10	3	26
11年～20年	1	18	14	3	36
21年～30年	3	22	15	4	44
31年～40年		18	14	4	36
41年～50年	1	29	24	7	61
51年～60年	1	19	14	3	37
61年～70年		11	5	1	17
71年～80年		5	4		9
81年～90年	1			1	2
91年～100年		3	2		5
101年以上		3		2	5
回答なし		1	1		2
総計	8	155	109	29	301



資本金別仕入単価

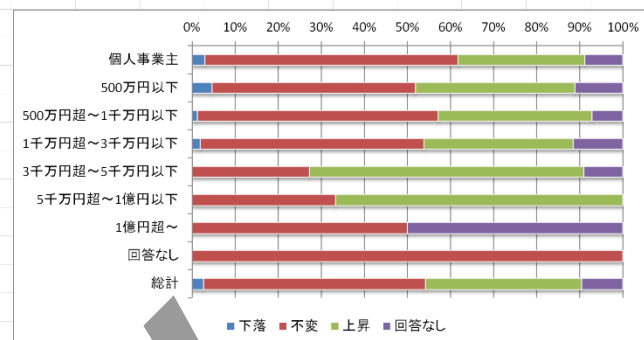
資本金別仕入単価(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

資本金	下落	不変	上昇	回答なし	総計
個人事業主	1	21	10	2	34
500万円以下	6	58	35	9	108
500万円超～1千万円以下		55	24	5	84
1千万円超～3千万円以下		30	18	4	52
3千万円超～5千万円以下		3	7	1	11
5千万円超～1億円以下		4	2		6
1億円超～		1		1	2
回答なし		3	1		4
総計	7	175	97	22	301



資本金別仕入単価(今後)先行き見通し(10月～12月)

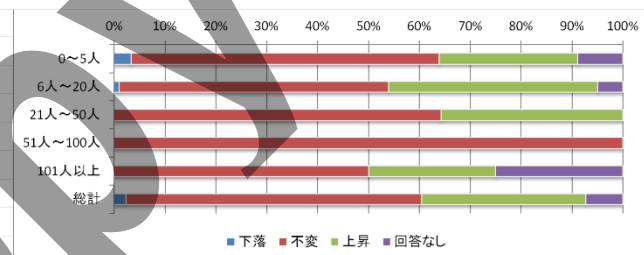
資本金	下落	不変	上昇	回答なし	総計
個人事業主	1	20	10	3	34
500万円以下	5	51	40	12	108
500万円超～1千万円以下	1	47	30	6	84
1千万円超～3千万円以下	1	27	18	6	52
3千万円超～5千万円以下		3	7	1	11
5千万円超～1億円以下		2	4		6
1億円超～		1		1	2
回答なし		4			4
総計	8	155	109	29	301



従業員数別仕入単価

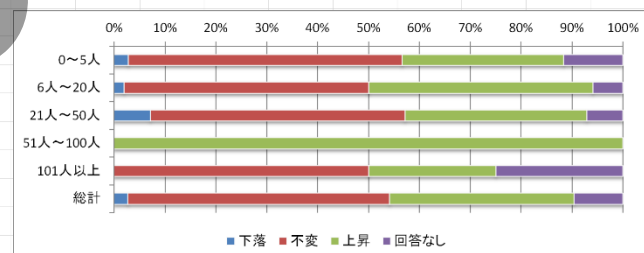
従業員数別仕入単価(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

従業員数	下落	不変	上昇	回答なし	総計
0～5人	6	109	49	16	180
6人～20人	1	54	42	5	102
21人～50人		9	5		14
51人～100人		1			1
101人以上		2	1	1	4
総計	7	175	97	22	301



従業員数別仕入単価(今後)先行き見通し(10月～12月)

従業員数	下落	不変	上昇	回答なし	総計
0～5人	5	97	57	21	180
6人～20人	2	49	45	6	102
21人～50人	1	7	5	1	14
51人～100人		1			1
101人以上		2	1	1	4
総計	8	155	109	29	301

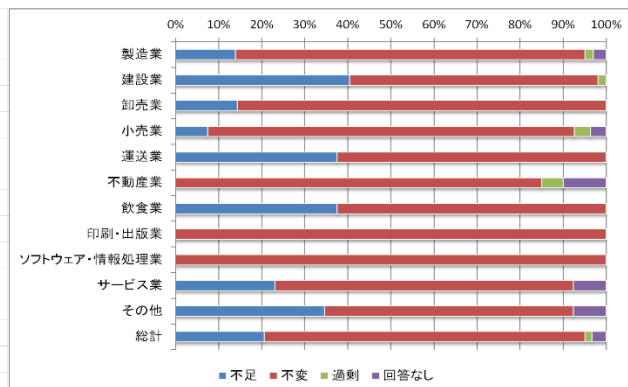


⑤属性別従業員

業種別従業員

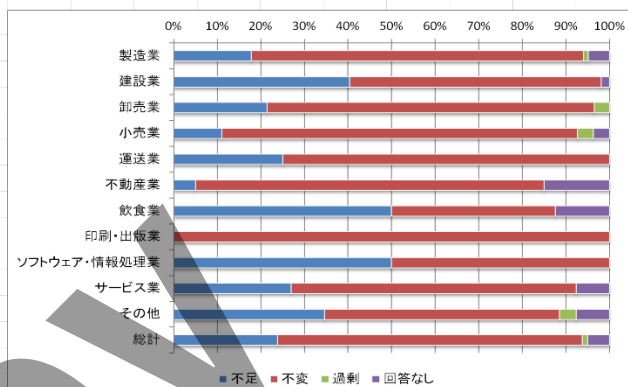
業種別従業員(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業種	不足	不変	過剰	回答なし	総計
製造業	14	82	2	3	101
建設業	21	30	1		52
卸売業	4	24			28
小売業	2	23	1	1	27
運送業	3	5			8
不動産業		17	1	2	20
飲食業	3	5			8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業		2			2
サービス業	6	18		2	26
その他	9	15		2	26
総計	62	224	5	10	301



業種別従業員(今後)先行き見通し(10月～12月)

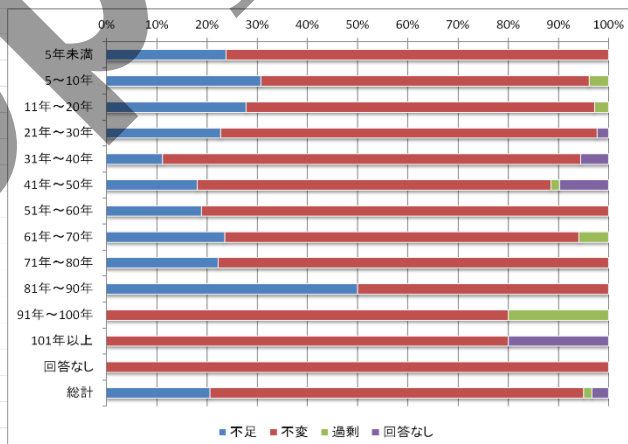
業種	不足	不変	過剰	回答なし	総計
製造業	18	77	1	5	101
建設業	21	30		1	52
卸売業	6	21	1		28
小売業	3	22	1	1	27
運送業	2	6			8
不動産業	1	16		3	20
飲食業	4	3		1	8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業	1	1			2
サービス業	7	17		2	26
その他	9	14	1	2	26
総計	72	210	4	15	301



業歴別従業員

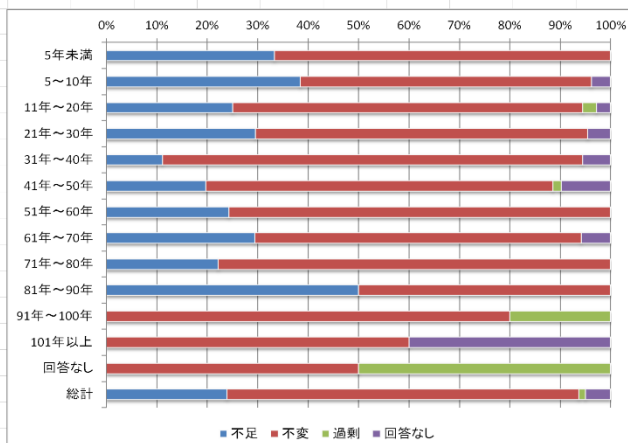
業歴別従業員(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業歴	不足	不変	過剰	回答なし	総計
5年未満	5	16			21
5～10年	8	17	1		26
11年～20年	10	25	1		36
21年～30年	10	33		1	44
31年～40年	4	30		2	36
41年～50年	11	43	1	6	61
51年～60年	7	30			37
61年～70年	4	12	1		17
71年～80年	2	7			9
81年～90年	1	1			2
91年～100年		4	1		5
101年以上		4		1	5
回答なし		2			2
総計	62	224	5	10	301



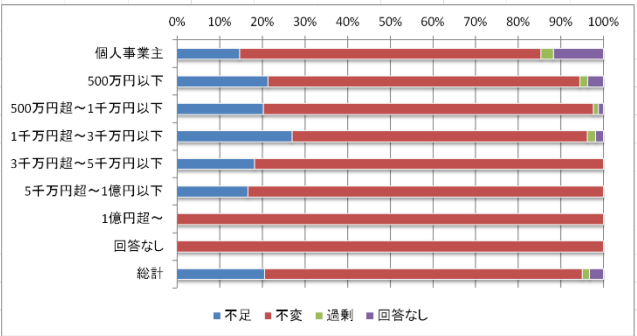
業歴別従業員(今後)先行き見通し(10月～12月)

業歴	不足	不変	過剰	回答なし	総計
5年未満	7	14			21
5～10年	10	15		1	26
11年～20年	9	25	1	1	36
21年～30年	13	29		2	44
31年～40年	4	30		2	36
41年～50年	12	42	1	6	61
51年～60年	9	28			37
61年～70年	5	11		1	17
71年～80年	2	7			9
81年～90年	1	1			2
91年～100年		4	1		5
101年以上		3		2	5
回答なし		1	1		2
総計	72	210	4	15	301

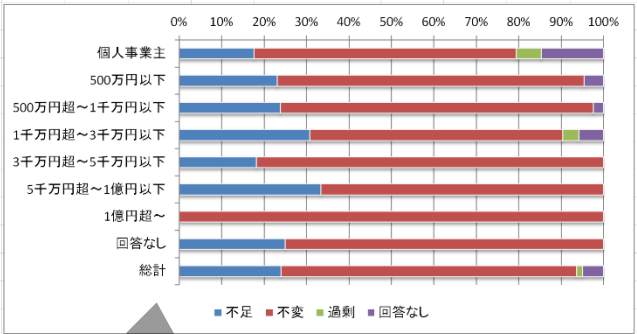


資本金別従業員

資本金別従業員(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)					
資本金	不足	不変	過剰	回答なし	総計
個人事業主	5	24	1	4	34
500万円以下	23	79	2	4	108
500万円超～1千万円以下	17	65	1	1	84
1千万円超～3千万円以下	14	36	1	1	52
3千万円超～5千万円以下	2	9			11
5千万円超～1億円以下	1	5			6
1億円超～		2			2
回答なし		4			4
総計	62	224	5	10	301

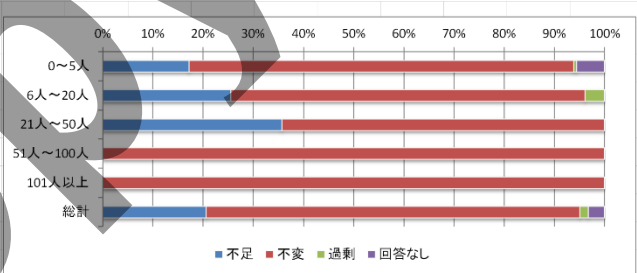


資本金別従業員(今後)先行き見通し(10月～12月)					
資本金	不足	不変	過剰	回答なし	総計
個人事業主	6	21	2	5	34
500万円以下	25	78		5	108
500万円超～1千万円以下	20	62		2	84
1千万円超～3千万円以下	16	31	2	3	52
3千万円超～5千万円以下	2	9			11
5千万円超～1億円以下	2	4			6
1億円超～		2			2
回答なし	1	3			4
総計	72	210	4	15	301

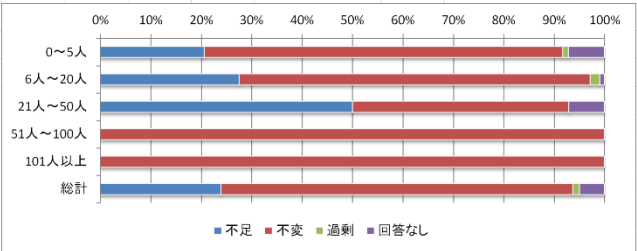


従業員数別従業員

従業員数別仕入単価(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)					
従業員数	不足	不変	過剰	回答なし	総計
0～5人	31	138	1	10	180
6人～20人	26	72	4		102
21人～50人	5	9			14
51人～100人		1			1
101人以上		4			4
総計	62	224	5	10	301



従業員数別従業員(今後)先行き見通し(10月～12月)					
従業員数	不足	不変	過剰	回答なし	総計
0～5人	37	128	2	13	180
6人～20人	28	71	2	1	102
21人～50人	7	6		1	14
51人～100人		1			1
101人以上		4			4
総計	72	210	4	15	301

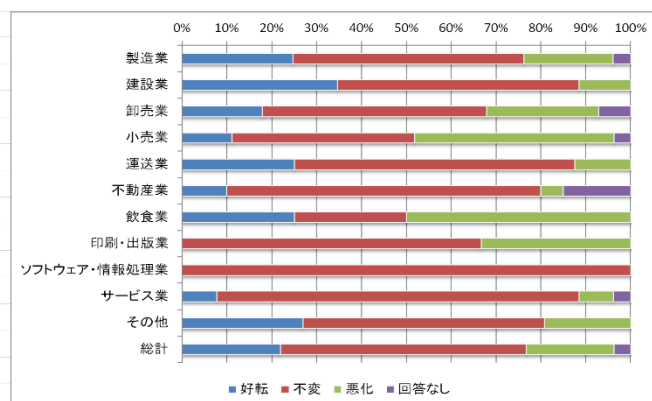


⑥属性別景況感（業況）

業種別業況

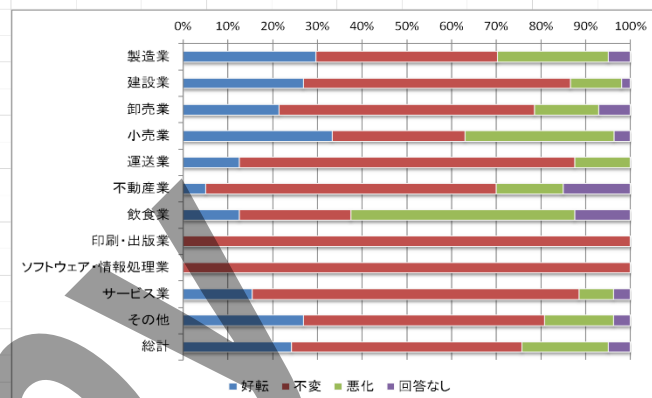
業種別業況(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	25	52	20	4	101
建設業	18	28	6		52
卸売業	5	14	7	2	28
小売業	3	11	12	1	27
運送業	2	5	1		8
不動産業	2	14	1	3	20
飲食業	2	2	4		8
印刷・出版業		2	1		3
ソフトウェア・情報処理業		2			2
サービス業	2	21	2	1	26
その他	7	14	5		26
総計	66	165	59	11	301



業種別業況(今後)先行き見通し(10月～12月)

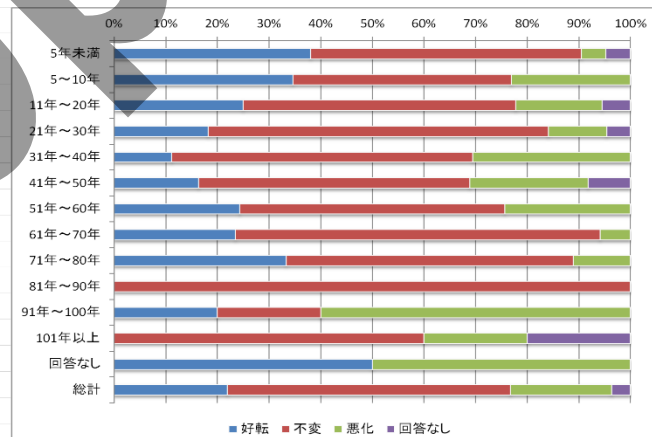
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	30	41	25	5	101
建設業	14	31	6	1	52
卸売業	6	16	4	2	28
小売業	9	8	9	1	27
運送業	1	6	1		8
不動産業	1	13	3	3	20
飲食業	1	2	4	1	8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業		2			2
サービス業	4	19	2	1	26
その他	7	14	4	1	26
総計	73	155	58	15	301



業歴別業況

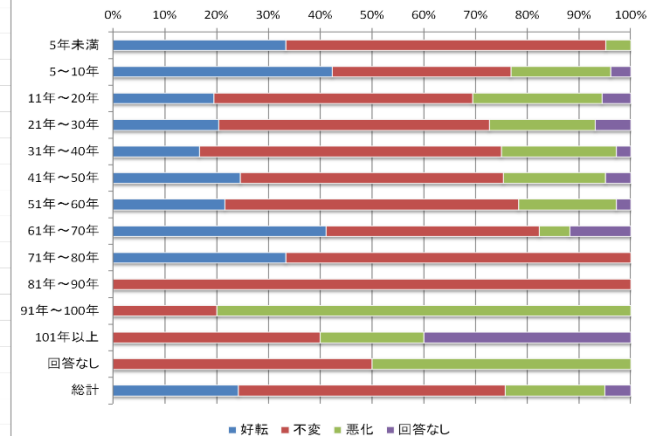
業歴別業況(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	8	11	1	1	21
5～10年	9	11	6		26
11年～20年	9	19	6	2	36
21年～30年	8	29	5	2	44
31年～40年	4	21	11		36
41年～50年	10	32	14	5	61
51年～60年	9	19	9		37
61年～70年	4	12	1		17
71年～80年	3	5	1		9
81年～90年		2			2
91年～100年	1	1	3		5
101年以上		3	1	1	5
回答なし	1		1		2
総計	66	165	59	11	301



業歴別業況(今後)先行き見通し(10月～12月)

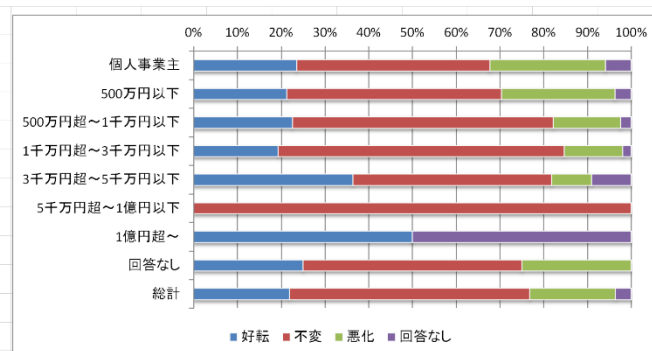
業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	7	13	1		21
5～10年	11	9	5	1	26
11年～20年	7	18	9	2	36
21年～30年	9	23	9	3	44
31年～40年	6	21	8	1	36
41年～50年	15	31	12	3	61
51年～60年	8	21	7	1	37
61年～70年	7	7	1	2	17
71年～80年	3	6			9
81年～90年		2			2
91年～100年		1	4		5
101年以上		2	1	2	5
回答なし		1	1		2
総計	73	155	58	15	301



資本金別業況

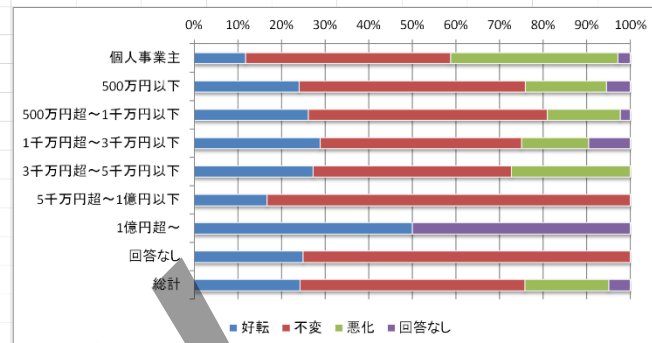
資本金別業況(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	8	15	9	2	34
500万円以下	23	53	28	4	108
500万円超～1千万円以下	19	50	13	2	84
1千万円超～3千万円以下	10	34	7	1	52
3千万円超～5千万円以下	4	5	1	1	11
5千万円超～1億円以下		6			6
1億円超～	1			1	2
回答なし	1	2	1		4
総計	66	165	59	11	301



資本金別業況(今後)先行き見通し(10月～12月)

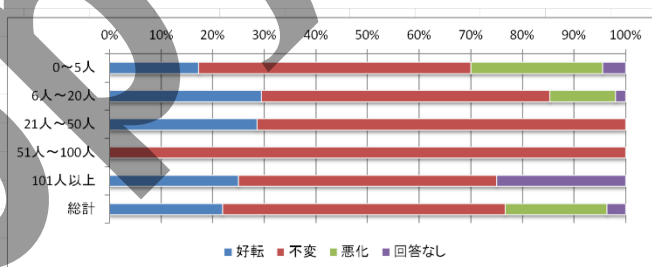
資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	4	16	13	1	34
500万円以下	26	56	20	6	108
500万円超～1千万円以下	22	46	14	2	84
1千万円超～3千万円以下	15	24	8	5	52
3千万円超～5千万円以下	3	5	3		11
5千万円超～1億円以下	1	5			6
1億円超～	1			1	2
回答なし	1	3			4
総計	73	155	58	15	301



従業員数別業況

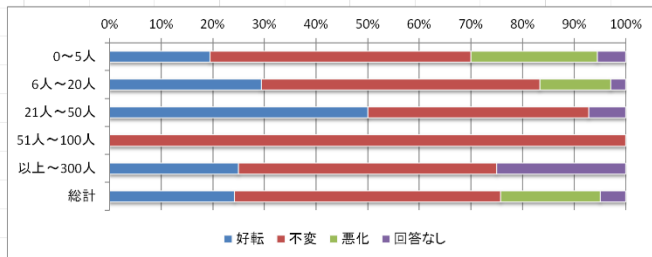
従業員数別業況(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	31	95	46	8	180
6人～20人	30	57	13	2	102
21人～50人	4	10			14
51人～100人		1			1
101人以上	1	2		1	4
総計	66	165	59	11	301



従業員数別業況(今後)先行き見通し(10月～12月)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	35	91	44	10	180
6人～20人	30	55	14	3	102
21人～50人	7	6		1	14
51人～100人		1			1
以上～300人	1	2		1	4
総計	73	155	58	15	301

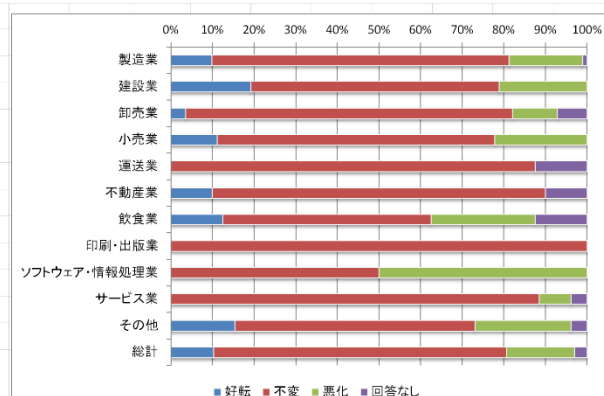


⑦属性別景況感（資金繰り）

業種別資金繰り

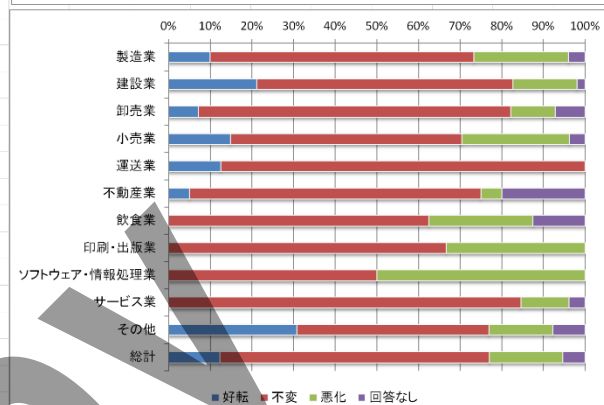
業種別資金繰り(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	10	72	18	1	101
建設業	10	31	11		52
卸売業	1	22	3	2	28
小売業	3	18	6		27
運送業		7		1	8
不動産業	2	16		2	20
飲食業	1	4	2	1	8
印刷・出版業		3			3
ソフトウェア・情報処理業		1	1		2
サービス業		23	2	1	26
その他	4	15	6	1	26
総計	31	212	49	9	301



業種別資金繰り(今後)先行き見通し(10月～12月)

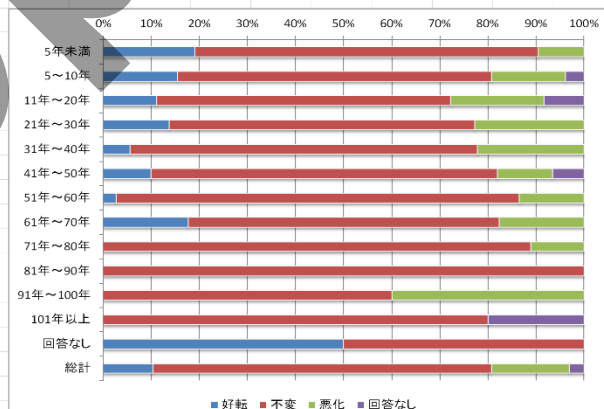
業種	好転	不変	悪化	回答なし	総計
製造業	10	64	23	4	101
建設業	11	32	8	1	52
卸売業	2	21	3	2	28
小売業	4	15	7	1	27
運送業	1	7			8
不動産業	1	14	1	4	20
飲食業		5	2	1	8
印刷・出版業		2	1		3
ソフトウェア・情報処理業		1	1		2
サービス業		22	3	1	26
その他	8	12	4	2	26
総計	37	195	53	16	301



業歴別資金繰り

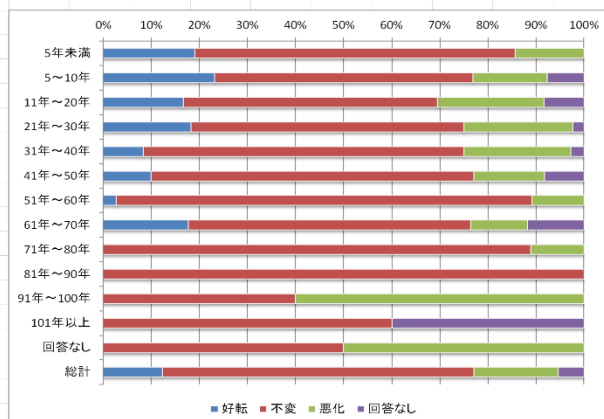
業歴別資金繰り(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	4	15	2		21
5～10年	4	17	4	1	26
11年～20年	4	22	7	3	36
21年～30年	6	28	10		44
31年～40年	2	26	8		36
41年～50年	6	44	7	4	61
51年～60年	1	31	5		37
61年～70年	3	11	3		17
71年～80年		8	1		9
81年～90年		2			2
91年～100年		3	2		5
101年以上		4		1	5
回答なし	1	1			2
総計	31	212	49	9	301



業歴別資金繰り(今後)先行き見通し(10月～12月)

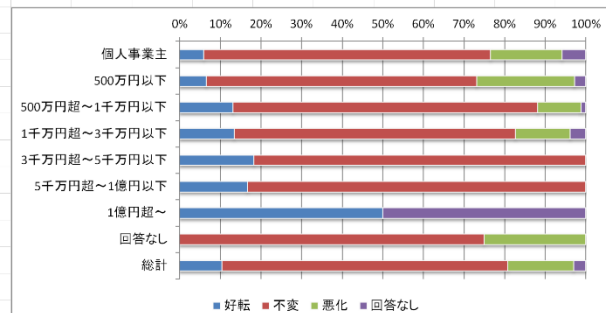
業歴	好転	不変	悪化	回答なし	総計
5年未満	4	14	3		21
5～10年	6	14	4	2	26
11年～20年	6	19	8	3	36
21年～30年	8	25	10	1	44
31年～40年	3	24	8	1	36
41年～50年	6	41	9	5	61
51年～60年	1	32	4		37
61年～70年	3	10	2	2	17
71年～80年		8	1		9
81年～90年		2			2
91年～100年		2	3		5
101年以上		3		2	5
回答なし		1	1		2
総計	37	195	53	16	301



資本金別資金繰り

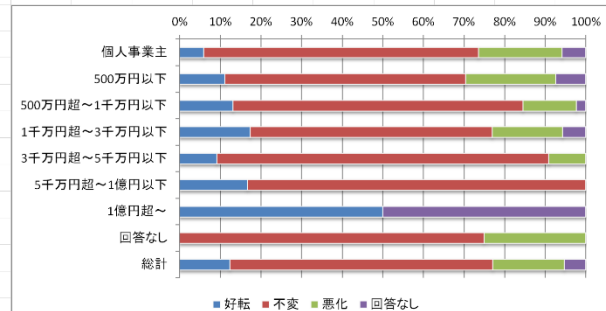
資本金別資金繰り(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	2	24	6	2	34
500万円以下	7	72	26	3	108
500万円超～1千万円以下	11	63	9	1	84
1千万円超～3千万円以下	7	36	7	2	52
3千万円超～5千万円以下	2	9			11
5千万円超～1億円以下	1	5			6
1億円超～	1			1	2
回答なし		3	1		4
総計	31	212	49	9	301



資本金別資金繰り(今後)先行き見通し(10月～12月)

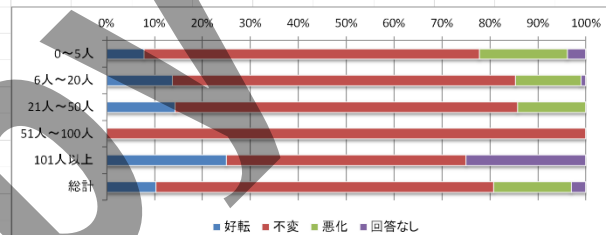
資本金	好転	不変	悪化	回答なし	総計
個人事業主	2	23	7	2	34
500万円以下	12	64	24	8	108
500万円超～1千万円以下	11	60	11	2	84
1千万円超～3千万円以下	9	31	9	3	52
3千万円超～5千万円以下	1	9	1		11
5千万円超～1億円以下	1	5			6
1億円超～	1			1	2
回答なし		3	1		4
総計	37	195	53	16	301



従業員数別資金繰り

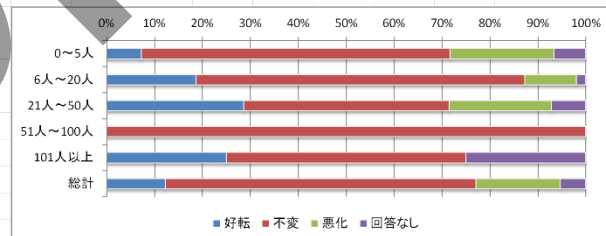
従業員数別資金繰り(今期)7月～9月(4月～6月と比べ)

従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	14	126	33	7	180
6人～20人	14	73	14	1	102
21人～50人	2	10	2		14
51人～100人		1			1
101人以上	1	2		1	4
総計	31	212	49	9	301



従業員数別資金繰り(今後)先行き見通し(10月～12月)

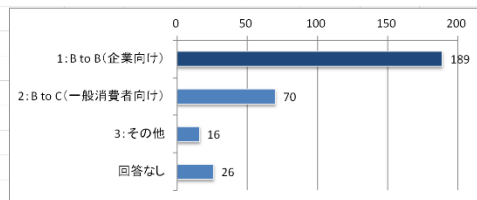
従業員数	好転	不変	悪化	回答なし	総計
0～5人	13	116	39	12	180
6人～20人	19	70	11	2	102
21人～50人	4	6	3	1	14
51人～100人		1			1
101人以上	1	2		1	4
総計	37	195	53	16	301



⑧属性別 主要な取引先・販売先

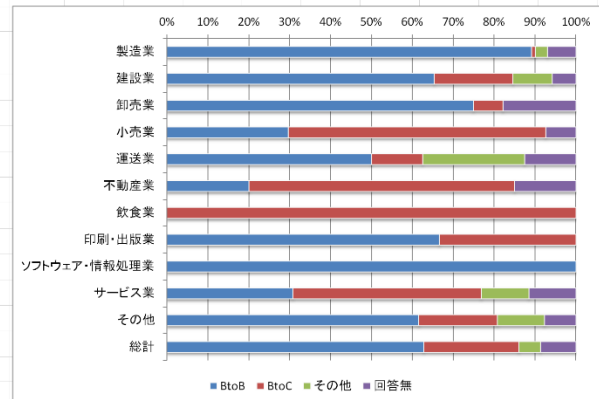
主要な取引先

主要な取引先	回答数
1:B to B(企業向け)	189
2:B to C(一般消費者向け)	70
3:その他	16
回答なし	26



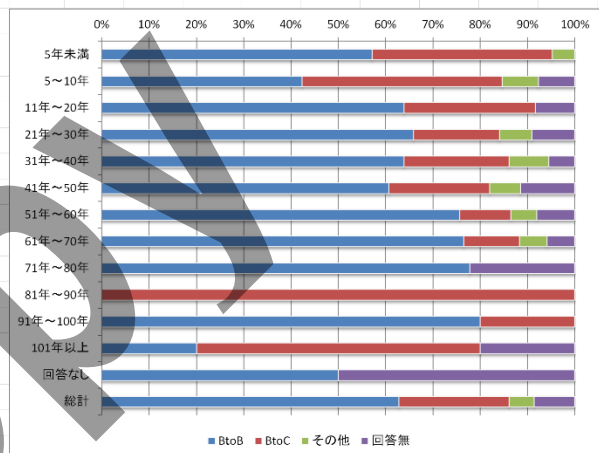
業種別 主要な取引先

業種	BtoB	BtoC	その他	回答無	合計
製造業	90	1	3	7	101
建設業	34	10	5	3	52
卸売業	21	2		5	28
小売業	8	17		2	27
運送業	4	1	2	1	8
不動産業	4	13		3	20
飲食業		8			8
印刷・出版業	2	1			3
ソフトウェア・情報処理業	2				2
サービス業	8	12	3	3	26
その他	16	5	3	2	26
総計	189	70	16	26	301



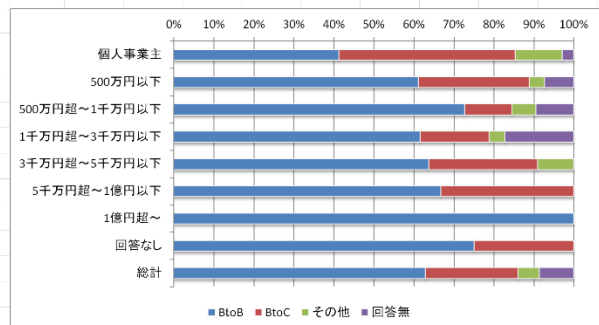
業歴別 主要な取引先

業歴	BtoB	BtoC	その他	回答無	合計
5年未満	12	8	1		21
5～10年	11	11	2	2	26
11年～20年	23	10		3	36
21年～30年	29	8	3	4	44
31年～40年	23	8	3	2	36
41年～50年	37	13	4	7	61
51年～60年	28	4	2	3	37
61年～70年	13	2	1	1	17
71年～80年	7			2	9
81年～90年		2			2
91年～100年	4	1			5
101年以上	1	3		1	5
回答なし	1			1	2
総計	189	70	16	26	301



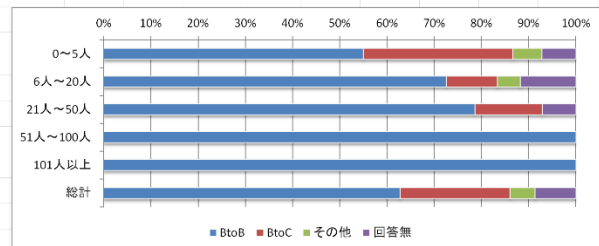
資本金別 主要な取引先

資本金	BtoB	BtoC	その他	回答無	合計
個人事業主	14	15	4	1	34
500万円以下	66	30	4	8	108
500万円超～1千万円以下	61	10	5	8	84
1千万円超～3千万円以下	32	9	2	9	52
3千万円超～5千万円以下	7	3	1		11
5千万円超～1億円以下	4	2			6
1億円超～	2				2
回答なし	3	1			4
総計	189	70	16	26	301



従業員数別 主要な取引先

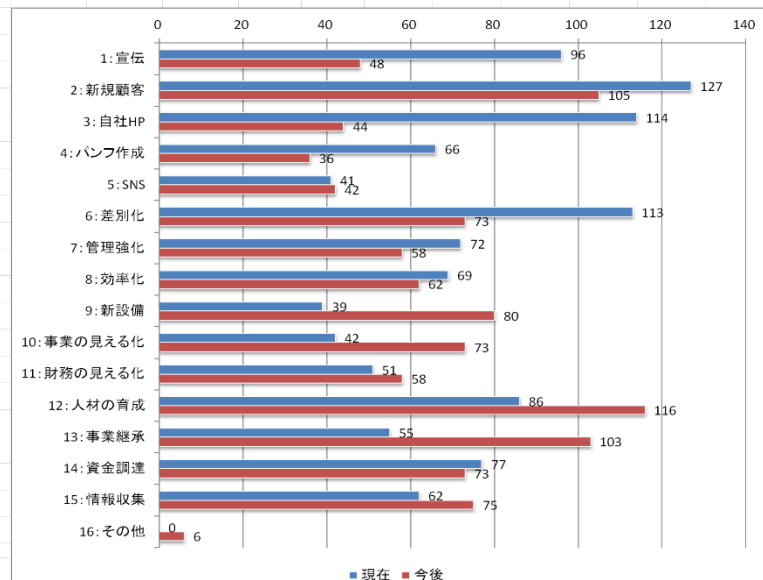
従業員数	BtoB	BtoC	その他	回答無	合計
0～5人	99	57	11	13	180
6人～20人	74	11	5	12	102
21人～50人	11	2		1	14
51人～100人	1				1
101人以上	4				4
総計	189	70	16	26	301



⑨ ①現在実施済、取り組んでいること、②今後取り組みたいこと

経営における取り組み（現在・今後）

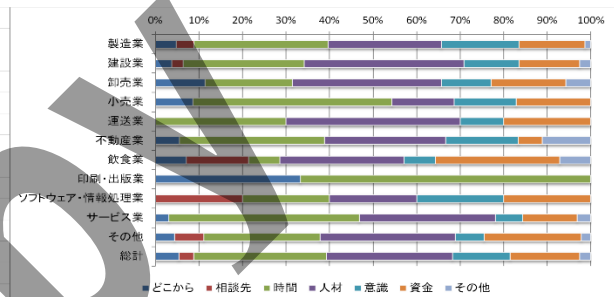
経営上の取り組み	現在	今後	合計
1: 宣伝	96	48	144
2: 新規顧客	127	105	232
3: 自社HP	114	44	158
4: パンフ作成	66	36	102
5: SNS	41	42	83
6: 差別化	113	73	186
7: 管理強化	72	58	130
8: 効率化	69	62	131
9: 新設備	39	80	119
10: 事業の見える化	42	73	115
11: 財務の見える化	51	58	109
12: 人材の育成	86	116	202
13: 事業継承	55	103	158
14: 資金調達	77	73	150
15: 情報収集	62	75	137
16: その他	0	6	6



⑩ 属性別 経営の取り組みのネックとなっていること

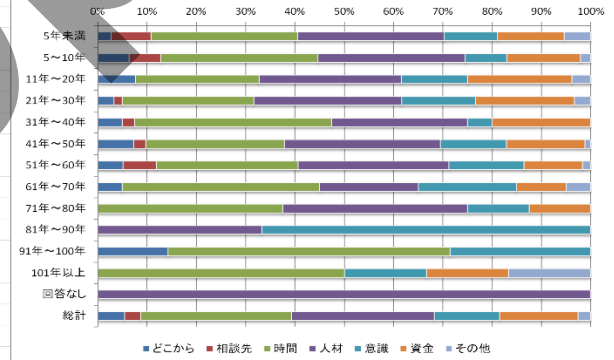
業種別 取り組みのネック

業種	どこから	相談先	時間	人材	意識	資金	その他
製造業	7	6	45	38	26	22	2
建設業	3	2	22	29	10	11	2
卸売業	4	0	7	12	4	6	2
小売業	3	0	16	5	5	6	0
運送業	0	0	3	4	1	2	0
不動産業	1	0	6	5	3	1	2
飲食業	1	2	1	4	1	4	1
印刷・出版業	1	0	2	0	0	0	0
ソフトウェア・情報処理業	0	1	1	1	1	1	0
サービス業	1	0	14	10	2	4	1
その他	2	3	12	14	3	10	1
総計	23	14	129	122	56	67	11



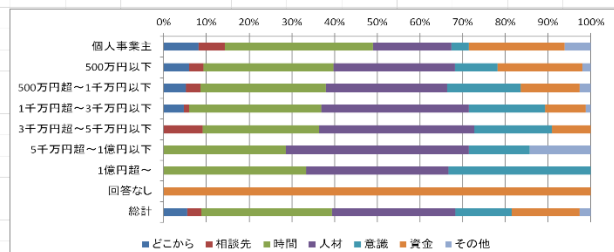
業歴別 取り組みのネック

業歴	どこから	相談先	時間	人材	意識	資金	その他
5年未満	1	3	11	11	4	5	2
5～10年	3	3	15	14	4	7	1
11年～20年	4	0	13	15	7	11	2
21年～30年	2	1	16	18	9	12	2
31年～40年	2	1	16	11	2	8	0
41年～50年	6	2	23	26	11	13	1
51年～60年	3	4	17	18	9	7	1
61年～70年	1	0	8	4	4	2	1
71年～80年	0	0	3	3	1	1	0
81年～90年	0	0	0	1	2	0	0
91年～100年	1	0	4	0	2	0	0
101年以上	0	0	3	0	1	1	1
回答なし	0	0	0	1	0	0	0
総計	23	14	129	122	56	67	11



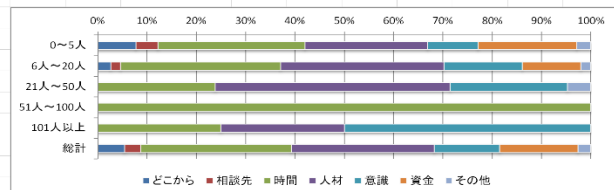
資本金別 取り組みのネック

資本金	どこから	相談先	時間	人材	意識	資金	その他
個人事業主	4	3	17	9	2	11	3
500万円以下	9	5	46	43	15	30	3
500万円超～1千万円以下	6	4	34	33	20	16	3
1千万円超～3千万円以下	4	1	26	29	15	8	1
3千万円超～5千万円以下	0	1	3	4	2	1	0
5千万円超～1億円以下	0	0	2	3	1	0	1
1億円超～	0	0	1	1	1	0	0
回答なし	0	0	0	0	0	1	0
総計	23	14	129	122	56	67	11



従業員数別 取り組みのネック

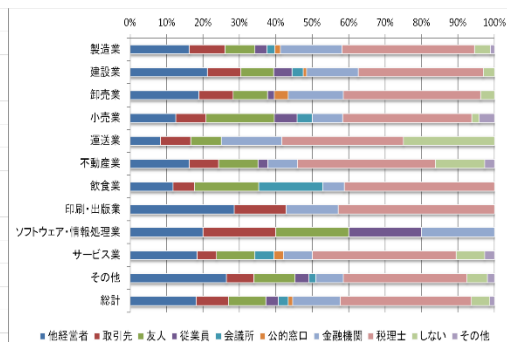
従業員数	どこから	相談先	時間	人材	意識	資金	その他
0～5人	19	11	73	61	25	49	7
6人～20人	4	3	49	50	24	18	3
21人～50人	0	0	5	10	5	0	1
51人～100人	0	0	1	0	0	0	0
101人以上	0	0	1	1	2	0	0
総計	23	14	129	122	56	67	11



⑪属性別 普段の経営の相談相手

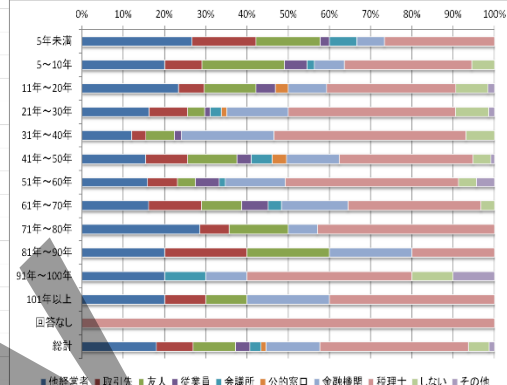
業種別 取組みのネット

業種	他経営者	取引先	友人	従業員	会議所	公的窓口	金融機関	税理士	しない	その他
製造業	30	18	15	6	4	3	31	67	8	2
建設業	21	9	9	5	3	1	14	34	3	0
卸売業	10	5	5	1	0	2	8	20	2	0
小売業	6	4	9	3	2	0	4	17	1	2
運送業	1	1	1	0	0	0	2	4	3	0
不動産業	6	3	4	1	0	0	3	14	5	1
飲食業	2	1	3	0	3	0	1	7	0	0
印刷・出版業	2	1	0	0	0	0	1	3	0	0
ソフトウェア・情報処理業	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0
サービス業	7	2	4	0	2	1	3	15	3	1
その他	14	4	6	2	1	0	4	18	3	1
総計	100	49	57	19	15	7	72	199	28	7



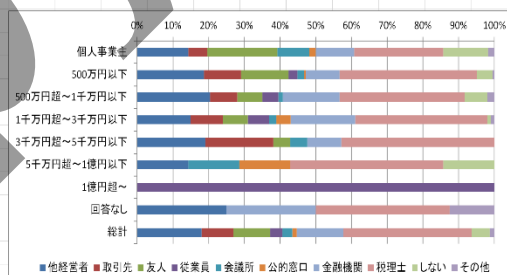
業歴別 取組みのネット

業歴	他経営者	取引先	友人	従業員	会議所	公的窓口	金融機関	税理士	しない	その他
5年未満	12	7	7	1	3	0	3	12	0	0
5～10年	11	5	11	3	1	0	4	17	3	0
11年～20年	15	4	8	3	0	2	6	20	5	1
21年～30年	12	7	3	1	2	1	11	30	6	1
31年～40年	7	2	4	1	0	0	13	27	4	0
41年～50年	18	12	14	4	6	4	15	38	5	1
51年～60年	11	5	3	4	1	0	10	29	3	3
61年～70年	5	4	3	2	1	0	5	10	1	0
71年～80年	4	1	2	0	0	0	1	6	0	0
81年～90年	1	1	1	0	0	0	1	1	0	0
91年～100年	2	0	0	0	1	0	1	4	1	1
101年以上	2	1	1	0	0	0	2	4	0	0
回答なし	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
総計	100	49	57	19	15	7	72	199	28	7



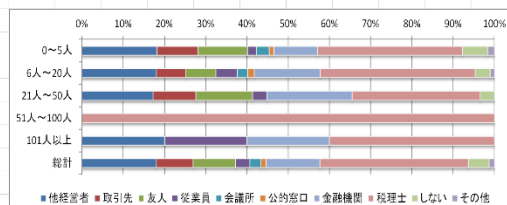
資本金別 取組みのネット

資本金	他経営者	取引先	友人	従業員	会議所	公的窓口	金融機関	税理士	しない	その他
個人事業主	8	3	11	0	5	1	6	14	7	1
500万円以下	38	21	27	5	4	1	19	78	9	1
500万円超～1千万円以下	32	12	11	7	2	0	25	55	10	3
1千万円超～3千万円以下	15	9	7	6	2	4	18	37	1	1
3千万円超～5千万円以下	4	4	1	0	1	0	2	9	0	0
5千万円超～1億円以下	1	0	0	0	1	1	0	3	1	0
1億円超～	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
回答なし	2	0	0	0	0	0	2	3	0	1
総計	100	49	57	19	15	7	72	199	28	7



従業員数別 取組みのネット

従業員数	他経営者	取引先	友人	従業員	会議所	公的窓口	金融機関	税理士	しない	その他
0～5人	59	32	39	7	10	4	34	114	20	5
6人～20人	35	14	14	10	5	3	31	73	7	2
21人～50人	5	3	4	1	0	0	6	9	1	0
51人～100人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
101人以上	1	0	0	1	0	0	1	2	0	0
総計	100	49	57	19	15	7	72	199	28	7



第11回(7-9月期) 川口商工会議所リアルタイム景況調査へのご協力のお願い

平成29年10月27日

会員のみなさまへ

日ごろより、本商工会議所の事業運営に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当所では、市内企業の景況を調査するため、四半期に一度「リアルタイム景況調査」を実施しております。このたび、第11回(7-9月期)調査を実施いたしますので、お忙しいところ、誠に恐縮ですが、該当部分にチェックのうえ、**11月10日(金)まで**に、ファックスにてご返信いただきますようお願いいたします。

皆様のご協力のもと、本調査結果につきましては、引続き本市中小企業支援や行政への意見要望等の参考とさせて頂きます。また、過去の調査結果につきましては、本商工会議所ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。 <http://www.kawaguchicci.or.jp/realtime/>

川口商工会議所

----- アンケート調査票 -----

問1 貴社の状況について、お伺いします。(1)～(5)についてそれぞれ該当する番号をご回答ください。

(1) 業種 *複数業種の場合は売上比率の最も高い業種を1つお選びください。

1	製造業	2	建設業	3	卸売業	4	小売業
5	運輸業	6	不動産業	7	飲食業	8	印刷・出版業
9	ソフトウェア・情報処理業			10	サービス業		
11	その他（ ）						

(2) 業歴

1	5年未満	2	5～10年	3	11年～20年	4	21年～30年
5	31年～40年	6	41年～50年	7	51年～60年	8	61年～70年
9	71年～80年	10	81年～90年	11	91年～100年	12	101年以上

(3) 資本金

1	個人事業主	2	500万円以下	3	500万円超～1千万円以下
4	1千万円超～3千万円以下	5	3千万円超～5千万円以下	6	5千万円超～1億円以下
7	1億円超～				

(4) 従業員数

人 (役員、家族従業員、臨時雇用者を除き常時使用する従業員をご記入ください)

1	0～5人	2	6人～20人	3	21人～50人
4	51人～100人	5	101人以上		

(5) 収益状況(直近の決算、それ以外は今期の見込み)

1	黒字	2	収支トントン	3	赤字
---	----	---	--------	---	----

問2 貴社の景況感について、回答できる範囲で、該当部分に☐チェックをご記入ください。

*設問の「今期」は 平成29年7月～9月としてお答えください。

1	売上高	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 増加	☐ 不変	☐ 減少
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 増加	☐ 不変	☐ 減少
2	採算	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
3	仕入単価	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 下落	☐ 不変	☐ 上昇
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 下落	☐ 不変	☐ 上昇
4	従業員	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 不足	☐ 不変	☐ 過剰
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 不足	☐ 不変	☐ 過剰
5	業況	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
6	資金繰り	(1) 今期(4月～6月と比べ)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化
		(2) 今後の先行き見通し(10月～12月)	☐ 好転	☐ 不変	☐ 悪化

問3 貴社の取引先・販売先について、主要なものを一つお選びください。

☐ 1 : BtoB (企業向け) ☐ 2 : BtoC (一般消費者向け) ☐ 3 : その他

問4 貴社の経営において、①現在、実施済みまたは取り組んでいること ②今後、取り組みたいことについて、選択肢からお選びください。(複数回答可・□にチェックしてください)

[選択肢]

	経営上の取り組み	① 現在、実施済みまたは取り組んでいること	② 今後、取り組みたいこと
1	製品・商品・サービスの宣伝	☐	☐
2	新たな取引先・顧客の獲得	☐	☐
3	自社ホームページの作成	☐	☐
4	チラシ・パンフレットの作成	☐	☐
5	S N S (FaceBook、Twitter、Line) 等の導入	☐	☐
6	品質の向上、競合商品や他社との差別化	☐	☐
7	在庫管理、販売管理の強化	☐	☐
8	生産工程、商品・サービス提供過程の効率化	☐	☐
9	新たな設備の導入	☐	☐
10	事業の見える化 (事業戦略・営業戦略等)	☐	☐
11	財務の見える化 (キャッシュフローの把握等)	☐	☐
12	人材の採用／人材の育成	☐	☐
13	後継者の養成・事業承継	☐	☐
14	資金繰りや各種補助金などの資金調達	☐	☐
15	地域経済や業界動向の積極的な情報収集	☐	☐
16	〔その他〕	☐	☐

問5 問4の経営の取り組みにおいて、ネックになっていることを選択肢からお選びください。

(複数回答可・□にチェックしてください)

[選択肢]

- ☐ 1 : どこから、何を、始めたら良いのかわからない
☐ 2 : 相談したいが、相談先がわからない
☐ 3 : 日常業務に追われ、時間的な余裕がない
☐ 4 : 必要な人材の確保・育成ができていない
☐ 5 : 社内で問題意識や課題解決の共有がされていない
☐ 6 : 資金不足
☐ 7 : その他

問6 普段の経営の相談先をお聞かせください。(3つまで回答可・□にチェックしてください)

- ☐ 1 : 他の経営者 ☐ 2 : 取引先 ☐ 3 : 友人、知人、家族
☐ 4 : 従業員 ☐ 5 : 商工会議所 ☐ 6 : 商工会議所以外の、公的相談窓口
☐ 7 : 金融機関 ☐ 8 : 税理士・経営コンサルタント ☐ 9 : 相談しない
☐ 10 : その他

―業況感や付帯調査「問4～問6」に関する具体的なご意見や事例をコメント欄へお寄せいただきますようお願いいたします。

(コメント欄)

ご協力ありがとうございました。